さばえ
10
2014 平成26年
広報SABAE

さばえ近松文学賞2014　～恋話（KOIBANA）～ 近松賞受賞作品が決定！

（関連記事はP9）

大坂新町はすかい慕情

原　里佳さん（大阪府堺市）

暑気を吸いこんだ西横堀川が、とろりと流れる昼九ツ、廓の眠気を破る気ぜわしい声が「槌屋」に響いた。

「夏蝶（かちょう）いてるかっ」

息せききって走り込んできたのは、道修町は薬種問屋の隠居にして、この見世の天神を贔屓にする小西久平衛である。

常ならば四枚肩の駕籠を仕立てて来るものを、珍しく己の足で駆けて来たものらしく、太り肉の図体からは汗が吹き出している。雨に降られた赤蕪といった顔面を拭きながら、もう片方の手に四角い包みを提げていた。

「ま、旦さん、小一升ほども汗掻かはって何ごとだす。夏蝶やったら二階（うえ）でっせ」

この家の女房が段梯子に目を向ける。

「呼んできてんか。早よ、早よ」

（続きは次ページへ）

イラスト　久里　洋二

特別審査員 直木賞作家の藤田宜永氏も絶賛

『絶品の掌編小説。文章、構成、描写、展開・・・どれも群を抜く。素晴らしい世話物に会えた』

久平衛は勝手尽に座敷へ上がると、包みをといた。中から清楚な黒塗りの一椀が現れ、辺りの気配をしんと冷ました。

五十路のこの男、夏蝶が顔見世するなり、一目ぞっこんとなり、孫娘の機嫌を取るごとく槌屋へ揚がりはじめて三年になる。

「なんと落ち着いた、行儀のよろしいお椀やこと。いまに奥艶も出まっしゃろな」

久平衛が差し出した椀を両手で包み、夏蝶はそれへ柔らかな目を向けている。きめ細やかなふっくらとした面差しは、薄暗い座敷に生った桃であり、その実いっぱいに張った双眸は清らかに澄んでいる。

「おくつやて何や」

「へえ。使うてるうちに、だんだんと出てくる艶のことだす。わてら鯖江の者は、越前塗の一番のあじわいや思てます」

「ほう、そら使うんが楽しみやな」

久平衛は上機嫌に言ったが、夏蝶は椀を見つめるうち、次第に長い睫毛を伏せてゆく。大きく息を吸い、ゆっくりと吐いて気を静めようとする様は、蝶が翅を休める姿に似ている。

「どないした。なんぞ気に障ること言うたか」

「すんまへん。眺めてたら父母のことを思い出しましたんや」

嘘ではなかった。が、父母の顔が浮かんだのは一瞬で、夏蝶を切ない気持ちにさせたのは、今も椀の底に消えぬ一人の職人の顔だった。

「なんちゅうことあらしまへん」

夏蝶は語尾を釣り上げて、晴れやかな顔を拵えた。

「そうか。なんやしんみりさせてしもたな。その代わり、今度はちょっと趣向の凝らした品持ってくるよってにな」

と万事こういう具合で、これまで久平衛が夏蝶のために取り寄せた越前漆器は、すでに両手に余る数にのぼっている。女の懐郷を慰めんと張りきって、裏目に出たのはこれが初めてだった。

月の晦日が近づくと、夏蝶は禿（上級遊女の卵）を連れて三津寺詣でに出かけるのが習いとなっていた。ひと月の無事を報告し、翌月の繁盛を祈願する。帰りに門前の飴屋に寄って、朔日の紋日に揚屋に配る蝶形の飴細工を贖う。それが夏蝶にとって、廓暮らしのただ一つの息抜きであった。

その日も、東の大門を出て新町橋を渡ると、景色は映え、心は躍った。見世の若い衆が日傘を差しかけ、番をしいしいついては来るが、廓の外でする呼吸は肺腑に緑の風を送る清々しさがある。禿の足も浮かれ、下駄の音さえ丸く響いた。

参詣を終え、一行が飴屋へ顔を出すと先客があった。菅笠を被り、尻端折りした後ろ姿が目籠に飴を選っている。鶴に亀、大小の魚を模したのや、菊や梅といった花を形どったものまで、この店の細工は大人にも人気があった。男は最後に店の奥に取り分けられた、蝶形の飴を指して言った。

「そいつも一つ足してくれないか」

その声に、夏蝶の目は男の背中に吸い寄せられた。

「あいすまんことですが、これはお得意さんの特注品でおまして、お売り致しかねます」

詫びる飴屋に夏蝶が口を挟んだ。

「かましまへん。分けたげなはれ」

飴屋が恐れ入るのと、男が振り向くのが同時であった。いっとき蝉しぐれがやみ、夏蝶と男の頬を撫でるように風が抜けた。

「しづ……」

吃驚の面もちで、男はうわ言のように夏蝶を呼んだ。

「お久しゅうございます」

女の声にも顫えが混じった。三津寺の利益か、それとも罰か。その昔、行く末を誓い合った二人の眼差しが、潤みを帯びてもつれあっていた。

こましゃくれた禿が、喉が渇いたと機転を利かし、筋向いの水茶屋を指さしている。天神は若い衆も引き連れて、男を門前の茶屋へと促した。

男の名は常吉。夏蝶より四つ歳嵩の二十五で、若いが腕のたつ蒔絵職人である。親許の貧苦を救うため、しづと呼ばれた娘が人買いの手を経て大坂新町へ流れて来たのが五年前。胸の奥深く、とうに消えたはずの埋み火が、二人の胸を焦がしはじめていた。

大坂へは遊山かと尋ねる夏蝶に、常吉は好事

家に雇われての「十日奉公」と応えた。蝶を主に際立った意匠の蒔絵を所望され、過分な手間代に路銀まで受け取って、雇い主が住まう大坂へ来たという。

「それで意匠は決まりましたんか」

「いや。筆を持っても一向に浮かばない。手がかりを求めて街へ出てみたが、大坂は蝶とは縁遠い土地のようだ」

常吉は口惜しさをにじませた。

「大坂の蝶はなぁ……新町に舞うてますのやで」

うつむいたままの夏蝶がつぶやき、懐から、顔見世のおりに楼主が揚屋に配った名入りの手拭いを取りだした。渡された男の目に蒼白い光が差した。

「故郷を出るとき、常さんの手伝いは一生叶うまいと諦めてましたけど、ここで逢うたが百年目。廓の蝶を描いてはくれはらしまへんか」

幾日でも身揚がりする覚悟はついていた。入費の心配はいらない、と夏蝶は男の手に白い手を重ねた。それから、二人に見とれている禿に、やわらかな、けれど、やや長い視線を送った。

――よろしいな。賢うしときなさいや。

上目づかいに天神を見た禿は、コクリと顎を引く。茶屋の入り口で待つ若い衆にはもちろんのこと、見世の者にも他言を禁じた姉女郎の目を、利発な禿は瞬時に解したようだった。

その日の宵、常吉は東大門をくぐって、夏蝶に教えられた揚屋に入った。東西随一の派手さを誇る新町の揚屋で、酒宴というには甚だ貧弱な酒盛りをし、「槌屋の夏蝶」と名指しした。

揚屋から槌屋に男衆が走った。見世先で「夏蝶天神お名ざしでございます」と叫んだあとで、男は小声でつけ足した。

「ただし、赤児の行水でおます」

懐の涼しい客を、盥で（足らいで）泣いてる、と洒落で告げたにもかかわらず、夏蝶は「承りました」と丁重に返した。男衆はあんぐりと口を開けたまま帰って行った。

廓中が仰天したのは、それからだった。初会の客を夏蝶は槌屋へ連れ帰り、自室へ迎え入れたばかりか、そのまま居続けさせたのである。槌屋の楼主も香車もさぞ熱りたつものと思われたが、存外、知らぬ顔を決め込んでいた。

三日たち、五日がたって、常吉はようやく廓を去った。後朝は心から涙にくれたが、その後はいっそ夏蝶の心は晴れていた。十日たち、ひと月がたって、三津寺詣でが巡ってき、その夜、久方ぶりに久平衛が登楼した。

「長い夏風邪でえらい目に遭うた」

と言うものの、その顔は息災そのもの。

知らなかったとはいえ、見舞いを遣わさずにいた無礼を夏蝶が詫びると、久平衛は「それよりな」と相好を崩した。

「約束どおり、今日はちょっとした品持って来たんや」

久平衛が包みをとくと漆香が立った。どこまでも黝く澄んだ鏡台と煙草盆に、蒔絵で蝶が描かれていた。夏蝶は息を呑み、こぼれるような眸で久平衛の面を凝視した。

鏡台には彼岸花で翅を休める蝶が、煙草盆には睡蓮のまわりを舞ういくつもの蝶が描かれていた。

一本いっぽんの翅脈からは、妖艶な息づかいが伝わってき、可憐に舞う姿には命湧きあがる悦びが感じられた。まるで蝶の体温を感じとり、指先で鱗粉に触れたかのような描写が活きていた。

「よほど一心に打ちこんだんやろ。それが分かる出来栄えや」

満足な表情の内にも、久平衛はどこか寂しさを隠せない。見つめる夏蝶の唇が顫えた。

いつぞやの夏の盛り、黒塗りの椀に愁いの目を向けた天神に、察するところのあった久平衛は、鯖江に人を遣わした。そして、心ならずも裂かれたしづと常吉のことを知るや、常吉を大坂に呼び寄せた。槌屋が廓のしきたりを曲げ、一見客の居続けを黙認したのも、五十男の意地から出た計らいであった。

「趣向というより、ちょっとてんごが過ぎたかいな」

「へえ。もうちょっとで三津寺はんの罰が当たるとこでした」

微笑む女の頬に、泪が一筋走り落ちていた。

以来、久平衛は新町遊郭きっての粋客として、

「老いらくの　粋か甘いか　恋の味」と囃されつづけた。夏蝶は夏蝶で、年季明けまで三津寺詣でをかかすことなく、奥深い艶を湛えた遊女になったという。

10年の節目を迎えた河和田アートキャンプ2014

学生が泊り込む古民家近くの敷山神社（河和田町）に集合した学生たち

平成16年7月、突如、河和田の地を襲った福井豪雨。
降り続いた雨は土石流となり、家々をのみこんだ。
中には、漆器職人の魂ともいえる刷毛や筆などの道具を全てなくした人がいた。
「もう立ち直れないかもしれない」と考えた人もいた。
でも翌年、河和田には学生たちの姿があった。
そして、アートキャンプは始まった。
学生たちの明るい声や若い感性が河和田に元気をくれた。
あれから10年。河和田は見事に復興を遂げた。
河和田復興の歴史は、そのままアートキャンプの歴史。
10年という節目を迎えた今年。
学生たちはまた一つ、その歴史を河和田に刻んだ。

コトのアート　『おにぎりパーラー』

『地域と学生の関わるキッカケの場をつくり、広く、少しでも深く関わる』がコンセプト。制作期間中の 8/20 から 9/21 のグランドファイナルまでなんと 10 回も開かれました。学生たちは、おにぎりの形をした屋台とともに河和田地区内の公民館などに登場。住民らが持ち寄った梅干しや山うになどさまざまな具材でおにぎりを作り、みんなで食べて、交流を深めました。

8/27 は、きゅうりの漬け物、すこ、ゴーヤのおひたし、さつまいものくきのきんぴら、野菜のドライカレー、うりの漬け物、スイカの漬け物など豊富な具材が大集合！

モノのアート
『はしっこキッチン』

これは「地出地消」を大切にしたプロジェクト。「河和田の職人さんの作業で出た端材を使って、町の人がものづくりをする。」そんな新しい端材の使い方の提案です。端材をクッキーやバーガーに見立ててボタンやストラップをつくる子どもたちとのワークショップも好評でした。

マチのアート
『森に服を着せる』

なかなか人が森の中に入ることがなくなった今の時代。「木々に布を巻きつけ服を着せたように見せることで森を楽しくしたい。たくさんの人が森に親しみを持ってほしい」との願いを込めて制作したそうです。

参加した学生たちは、ついに1300人

毎年100人を超える学生が、古民家に泊まりこんで、河和田の大自然を舞台にワークショップや創作活動を行う河和田アートキャンプ。

福井豪雨の復興支援をきっかけに始まったこの取り組みも、今年で10年目という節目を迎えました。参加した学生は、京都精華大学の学生を中心に、県内外のおよそ40の大学から約1300人を超えています。

芸術が社会に貢献できることはなにか？

これは、河和田アートキャンプがスタートした時から学生たちが「創作活動の基盤」として掲げてきたテーマです。

大災害を経験した河和田は、伝統ある漆器産業が衰退し、後継者不足や人口減少問題を抱える地域。学生たちは、この地に滞在し、地域の人々と交流を深めながら、若い感性や行動力を武器にこれらの問題に自分たちに何ができるかを考えてきました。

10年の節目にプロジェクトを一新

昨年までは、『林業・農業・伝統・産業・食育・学育・健康』という7つのジャンルでプロジェクトを構成していました。しかし、今年はこれまでの分野の枠組みを超えて取り組んでいこうと、『モノ・コト・ヒト・マチ』の大きく4つのコンセプトでプロジェクトを展開。9月6日から21日まで2週間にわたって、ワークショップの成果や制作してきた作品を街全体に展示しました。

8/20　10周年メモリアル事業
～コシノユマプレゼンツ Love　Weave ～

2006年に河和田アートキャンプを訪れたファッションデザイナー小篠ゆまさん（写真右）が10周年を機に再び河和田に。

小篠さんの出身地大阪府岸和田市の『木糸』で織った法被に石田縞の布切れや眼鏡素材を飾りつけるというワークショップを開催。

その後、河和田町の敷山神社で行われたファッションショーで、参加者はアレンジした法被を披露しました。

OB・OG作品、歴代作品展示

10周年を記念して、河和田アートキャンプを巣立ったOB・OGたちの作品を河和田の街中に配置。6年前から始まった重箱プロジェクトは、今年で70段に。アートキャンプの歴史を感じさせてくれます。

モノのアート『わんこままんが』

一つのお椀に一コマの漫画が描かれ、5つで一つのストーリーになっています。これは見るだけでなく実際に蕎麦が盛られ、器として使用することを想定して作られたそうです。このアイデアは面白いですね！

まちに学生がいるそれだけでまちが活気づく

そう話してくれたのは、学生が寝泊まりする古民家の隣に住んでいる丸山敏子さん（河和田町）。作品の展示期間中には、学生たちがカフェを運営する場所として自宅や庭を快く提供してくれます。丸山さんのような応援団は、ほかにもたくさん。採れた野菜を差し入れしてくれたり、中には越前漆器の技を学びたいという学生を弟子入りさせてくれる職人さんまで。学生たちはこういった関係を10年という年月をかけて地道に築いてきました。

河和田はいつしか、ふるさとに

今回は10周年ということもあって、アートキャンプを巣立ったOB・OGたちがたくさん駆けつけました。『久しぶりの訪れにも関わらず、地元の人が自分を覚えてくれていた。また帰ってきたい』と話すように、社会人になった彼らにとって、河和田は帰ってくることのできる『場所』、おかえりといってくれる『ふるさと』になったのです。

人口減少問題や伝統産業が抱える問題は、すぐに解決できるものではありません。しかし、『河和田は自分のふるさと』と思ってくれる若者が毎年何十人も誕生しています。それだけで河和田アートキャンプには十分に意義があるのではないでしょうか。また、来年もたくさんの学生たちに河和田に訪れてほしいですね。

市民記者イシハラの
気になるので行ってみました

ヒトのアート　『ぐんぐん発見大作戦』

～作って 見せて 褒められる 子どもたちをより豊かにするアートの力～

この夏も大学生たちによるさまざまな取り組みが行われていた河和田アートキャンプ。その中でも今回イシハラは、子どもを対象に行われたワークショップ「ぐんぐん発見大作戦」に参加してきました。

感覚が大事なんだな～

五感（視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚）をテーマに、毎回違った内容で子どもたちと作品を作り上げていくこのワークショップ。私が参加した回のテーマは「嗅覚」で、『いいにおいがする花はどんな色？』『くさいにおいがする靴下はどんな色？』など絵の具やクレヨンを使いながらさまざまなにおいを表現していきました。最初は緊張していた子どもたちも次第に打ち解けていき、特に「くさいにおい」にはみんな大盛り上がり！お互い、得意気に作品を見せ合う姿がとても印象的でした。

くさいにおいの色を作ってます！

どんな色ができるかな～

企画した金本さん（写真左）と河西さん

得意気に作品を見せる子どもたち

くさいにおいの靴下が完成！

子どもたちの表情も自然に生き生きと

褒めて、褒めて、さらに褒める！

このワークショップを企画したのは京都精華大学１回生の河西さんと金本さん。子どもたちがどうすれば興味を持って楽しんでくれるか、企画段階からとても悩んだそうです。アートキャンプに参加した歴代の先輩たちからもアドバイスをもらい、試行錯誤しながら考えた今回の企画は、内容もさることながら、「子どもたちと同じ目線で接する」ことを心掛け、とにかく「褒める」ことに重点を置きました。子どもたちの作品に目を通すたびに『すごいね！』『いいね！』と良いところを見つけて褒める大学生たち。たった 2 時間程度のワークショップの間でも、褒められることで子どもたちが笑顔になり、積極的になっていく様子には目を見張るものがありました。自由に作り、褒められ、認められることで豊かになる、それがアートの力なのかもしれません。

この 10 年間、河和田で作り上げてきたものが、学生から学生へと受け継がれ進化してきたアートキャンプ。来年はさらにグレードアップするはず！今から楽しみにしています。

★市民記者イシハラ：「焼き肉のにおい」「洗濯のにおい」「お母さんのにおい」子どもたちの好きなにおいはさまざまでした。皆さんの好きなにおいは何ですか？

8/27 仁愛大野球部、大健闘の準優勝

鯖江高校出身の選手らが牧野市長に報告

軟式野球の全日本大学選手権大会で準優勝を成し遂げた仁愛大学の選手らが、市役所を訪れました。訪れたのは、河出泰喜主将、酒井稜太副主将、揚原渉選手とマネージャーの髙崎純加さんの4人。河出主将ら野球部の5人が鯖江高校出身であることから、OBでもある牧野市長に喜びを報告しました。3度目となる全国大会で、初めて初戦を突破し決勝進出を果たした同大は、惜しくも帝京大学にサヨナラ負けを喫しますが、大きく胸を張れる準優勝。選手たちは「来年は必ず優勝します」と誓っていました。

牧野市長に準優勝を報告する仁愛大野球部の選手たち

付箋が張られた模造紙を見ながら意見交換する参加者

9/3 みんながハッピーなイベントのあり方は

市民がアイデア出し合い、徹底分析

市内で開催されるイベントのあり方を考える意見交換会が市役所で開催されました。題して『三方（さんぽう）良しのイベントづくり』。主催者、参加者そして市民という三者誰もがハッピーになることができる方策を探るのが狙いです。市民協働推進会議が呼び掛けたこの交換会には、市民らおよそ40人が参加。参加者は、既存のイベントがマンネリ化していたり、同じ日に同様のものが重複している現状を見つめ直し、参加者同士で意見交換したり、意見を付箋に書き込みながら、皆さんでアイデアを出し合いました。

9/3 児童とのあいさつを励みに

森本さんが国から交通安全功労の表彰受ける

鯖江市交通指導員として40年以上にわたって活動している森本豊治さん（神中町３丁目）が、「交通安全功労者交通対策本部長表彰」を受けました。昭和46年の市交通指導会の結成と同時に入会した森本さんは、児童への早朝街頭指導や交通安全教室、行事の交通整理などに取り組んできました。東京での表彰式を終え、この日は市役所を訪問。森本さんは「子どもたちとあいさつを交わすことが一番のやりがい。家族の協力があったから続けることができました」と43年間を振り返っていました。

市長室を訪れた森本さん（写真左）

福井県警のシンボルマスコットりゅーぴー君と
ＪＫ課メンバーたち

9/6 警察相談のPRはJK課に任せて

JK課メンバー4人が相談ダイヤル「＃9110」の利用呼び掛け

近年、ドメスティックバイオレンス（ＤＶ）やストーカー被害に悩む年齢層が低くなっています。そのため、鯖江地区防犯連絡協議会や市職域防犯協会では、毎年９月11日の『警察相談の日』を前に、相談ダイヤル「＃9110」の利用を呼び掛けています。この活動に今年はＪＫ課メンバー４人が協力。交通指導員の制服を身にまとったメンバーは、アル・プラザ鯖江で買い物客らにチラシを配りながら、相談ダイヤルのＰＲに一役買いました。

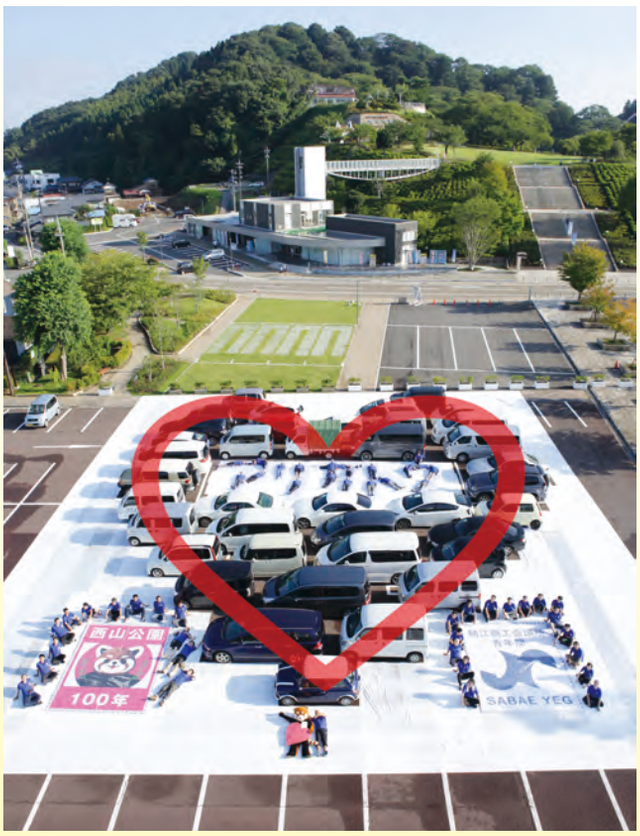
100歳、おめでとう！

「西山LOVEプロジェクト」西山公園100周年

1856年に鯖江藩第７代藩主間部詮勝公が領民の憩いの場にと大規模な庭園を造成し「響陽溪」と名付けたこの公園は、今から100年前の1914年に「西山公園」へと改称されました。

この日、鯖江商工会議所青年部の皆さんは響陽会館駐車場に集合し、100歳になった西山公園に向けてバースデーラブレターを制作しました。白い布の上に車約40台でハート形を作り、最後に人文字で「アリガトウ」と記して完成したこのラブレターは、縦×横約30メートルの巨大サイズ。

「100周年であることを市民の皆さんにも知ってもらい、今まで以上に西山公園を身近に感じてもらいたい」との思いを込めながら、イベントの最後には、鯖江市の木である桜を西山公園に植樹しました。



車と人で作った巨大バーズデーラブレター

恋にまつわる短編小説
さばえ近松文学賞2014～恋話(KOIBANA)～

遊女の切ない恋を巧みな描写で描いた世話物
原さんが最高賞の近松賞に！

昨年、近松門左衛門の生誕360年を記念して創設された『さばえ近松文学賞』。今年は全国から465点（海外からの4点を含む）の応募がありました。9月3日に、立待公民館で特別審査員の藤田宜永さん同席のもと二次審査が行われ、次のとおり入賞者が決定しました。

講評を述べる特別審査員の藤田宜永さん

◆近松賞
「大坂新町はすかい慕情」
原　里佳さん（大阪府堺市）
※原文は表紙およびP2～3に掲載しています。

【一般部門】
◆優秀賞　３点
「人形の伝言」　菅原　哲夫さん（奈良市）
「シャル　ウィー？」　古林　邦和さん（鳥取県倉吉市）
「水底の櫛」　成田　えりこさん（福井市）

◆佳　作　５点
「紬歌をもう一度」　馬来田　朋恵さん（福井市）
「匠九代娘」　二川　夏紀さん（東京都世田谷区）
「捨てる女　拾う女」　田中　園枝さん（東京都国分寺市）
「石田縞恋歌」　後藤　利巳さん（坂井市）
「帰省」　立野　裕大さん（福井市）

【学生部門】
◆松平昌親賞
「レンズの向こう側」　徳永　雅さん（千葉県松戸市）
◆審査員特別賞
「彼と私をツナグもの」　竹澤　彩里さん（福井市）

9/7 命を詩にして

3兄妹ソーシャルバンド一途＆K真由美コンサート ー障がいがあっても、自由は心の中にあるー開催

この日披露した７曲は、脳性まひの障がいを持つ武内真紀さん（越前市）が「K真由美」というペンネームで書いた詩に鯖江出身の一途がメロディーを付けたもの。武内さんが通う施設で出会ったのが縁で、今回のコンサートにいたりました。病で死の淵をさまよったこともある武内さん。「生きていること」を強く感じながら、入院中やリハビリ中の思いなどを詩に書き溜めていました。この日「歌手になりたかった」という夢を叶え、生きている証を刻むように力強い歌声を響かせていました。

一途とともに曲を披露する武内さん（左から２番目）

段ボールコンポストの使い方を聞く参加者

9/7 おやじだらけのエコ講習会

川去町壮年会メンバーが段ボールコンポスト体験

段ボールコンポストは、においの発生も少なく、ベランダなどで気軽にごみを分解、たい肥化できる方法として注目されています。この日、川去町壮年会（川心会）は、町内の公民館でエコ講習会を開催。エコネットさばえから講師を招いて、段ボールコンポストの作り方や使い方を学びました。講習を受け、モニターになるともらえるキット（段ボールやココピート、もみ殻燻炭）を手にした会員の中には、「さっそく今日から」と意気込む人も。おやじパワーに期待したいですね。

段ボールコンポストについての講師派遣依頼やご質問は、
エコネットさばえ【52-0050】までどうぞ。

9/10 素敵な絵本をありがとう！

株式会社タイヨーが244冊の絵本を寄贈

市内を中心にパチンコ店を展開する株式会社タイヨーさんが、市に244冊の絵本を寄贈し、ゆたかこども園で贈呈式が行われました。同社では、各店舗に設置された募金箱に寄せられた浄財を、これまで東日本大震災などの被災地支援に役立ててきました。しかし、これからは地域に還元していきたいと、市内21の保育所に絵本を贈ることを考案。各保育所が希望する絵本を購入していただきました。式に出席した同社総務部の山崎護さんら３人が、式典後さっそく園児らに絵本を読んであげると、大喜びの子どもたちでした。

楽しそうに絵本を読む園児たち

うるしの里会館の前に並べられた３基の山車

9/13 越前塗の山車3基が勢揃い

漆黒の輝きを放ち、まちを巡行

うるしの里会館で「越前漆器 山車・漆器まつり」が開催され、大中小の越前塗山車３基がまちを巡行し、オープニングを飾りました。うるしの里のシンボルともいわれるオリジナル山車（高さ約3.8m）、昨年完成した小型の山車（高さ約1.8m）に加えて、このたび新たにミニチュアの花笠山車（高さ約1.2m）が完成しました。この日は、お披露目も兼ねて３基の山車を同会館前に展示。秋の日差しを受けて山車はつやつやと光り輝き、会場に訪れた来場者をすっかり魅了していました。

まちの話題

9/14 丹南ケーブルのスタジオが街中に

ご縁市会場で記念イベント開催

本町2丁目にある市民ホールつつじ内に、丹南ケーブルテレビのスタジオが新しくオープンしました。これまで同社のスタジオは越前市にしかありませんでしたが、これからは両市にスタジオを構えることによって、地域の皆さんにより近いところからの情報発信が可能になります。この日は、ご縁市会場で記念イベントを開催。白井貴子さんやヒナタカコのライブや同テレビのマスコットキャラクター『けーぶるん』のふわふわを設置し、さばえスタジオのオープンを来場者にPRしていました。

スタジオでの収録の様子を見ることができます

ゲームで「悪魔」と対決する子どもたち

9/15 悪魔から鯖江のまちを救え!!

さばえNPOまつりで、西山を巡るゲーム開催

自分が主人公になり、西山公園内の各所を巡ってクイズやゲームに挑戦しポイントを獲得していく、ＮＰＯリアルロールプレイングゲーム。高得点者には抽選で豪華賞品が当たるとあって、この日約50組以上の親子などが参加しました。６カ所あるストーリー・コンテンツの最終ステージ「悪魔との戦い」では、今まで獲得したアイテムをもとに強敵である「絶望の悪魔」とゲーム対決。悪魔から鯖江のまちを救おうと、参加した子どもたちは声を上げながら白熱した戦いを見せていました。

9/15 「あなたも市長をやりませんか?」

第7回鯖江市地域活性化プランコンテスト開催

今年も全国から24人の大学生が本山誠照寺に集結し、自らが市長となってさまざまな提案を行いました。全８チームのうち今回最優秀賞に輝いたのは、「ペットにも眼鏡を掛ける」と提案した静岡県出身の「チーム桜餅」。「鯖江の技術を用いて犬や猫などのペットにも掛け心地のよいメガネを開発し、将来的にはそのメガネを人とコミュニケーションがとれるデバイスに」というユニークなプランに、牧野市長をはじめ審査員全員が「斬新なアイデアで面白い」と新たなメガネの可能性に関心を示していました。

最優秀賞のチーム桜餅の皆さん

日野川河川敷で打ち上げられた花火
（写真：市民記者 佐々木健三さん提供）

9/15 サバフェスのフィナーレ飾る

『さばえ秋HANABI』メッセージとともに2000発

鯖江青年会議所の皆さんが中心となって、鯖江に花火大会を復活させてから７年目。『市民の皆さんから寄せられたメッセージとともに花火を打ち上げる』というスタイルもすっかり定着しました。この日は、９月14・15日に市内でさまざまなイベントを開催した『サバフェス』の最終日。そのフィナーレを飾るとあって、会場の日野川河川敷（有定橋上流）には、若者や親子連れらで多くの人出。来場者は家族や友人、恋人などへのメッセージを聞きながら、ほっこりとした時間を過ごしていました。

こどもパソコンIchigoJamではじめるプログラミング（その４）

もし～が～だったら？

こんにちは、ふくのです。ロボットのとくいわざ、くりかえし、とめてあげるまでとまりません。100回やったらとまる、ボタンをおしたらとまる、きがむいたらとまるなど、どういうときにとめたいかをプログラミングしてあげましょう。

```
IF 1=1 THEN LED1:WAIT10:LED0
```

1=1 が正しいとき LED をピカっと光らせる

「IF（イフ）、じょうけん、THEN（ゼン）、じょうけんが正しい時に実行するプログラム」

カーソルを上に動かして、1=1 のじょうけんを 1=2 とかえて、Enter（エンターキー）をおしてみると光りますか？1+1=2 とかえると？3*2>5 では？？いろいろかえてみましょう！じょうけんには、=（イコール、とうごう）、>（大なり）、<（小なり）、<>（ふとうごう）などが使えます。

ロボットに、1から100までの足し算をやってもらいましょう。

```
10 LET A,A+1
20 LET B,B+A
30 PRINT A,B
40 IF A<100 THEN GOTO 10
```

はこAに、はこAに 1を足した数をいれる
はこBに、はこBに はこAを足した数をいれる
はこAと はこBの数をプリントする
はこAの数が100より小さいときくりかえし

こたえはいくつになりましたか？合ってそうですか？200までの足し算のこたえはいくつ？

文・絵：ふくのたいすけ（こうほうさばえしみんきしゃ/jig.jp）

IchigoJam
1,500円～

キーボードとテレビにつないでつかいます

本こうざはオープンデータとしてだれでも自由にてんさい・はいふできます。

せいかつにかかせない、IT。小さなころからコンピューターに親しんでもらうためにシンプルなプログラミングできるパソコン、IchigoJamをつくりました。IchigoJamでつくったじまんのプログラムに、作品名、ペンネーム、学年をそえてhello@pcn.clubまで、おおくりください。しょうかいさせていただいたかた全員に、何かおまけをお送りします。くわしくは、http://ichigojam.net/ をごらんください。（ふくのたいすけ）

ITに親しむ集い

1回目 タブレット端末（iPad）・アプリの使い方について
2回目 フェイスブックの利用法について

※どの公民館でも受講できます。タブレット端末は、情報広報課で準備します。

	1回目 タブレット端末	2回目 フェイスブック
鯖江公民館（第1会議室）	11月 4日（火） 19:30～21:00	11月 8日（土） 10:00～11:30
新横江公民館（1階会議室）	11月22日（土） 10:00～11:30	11月29日（土） 10:00～11:30
神明公民館（第1会議室）	12月 9日（火） 19:30～21:00	12月12日（金） 19:30～21:00
中河公民館（第1会議室）	11月14日（金） 19:30～21:00	11月21日（金） 19:30～21:00
片上公民館（1階研修室）	12月 3日（水） 19:30～21:00	12月10日（水） 19:30～21:00
立待公民館（講義室）	11月19日（水） 19:30～21:00	11月26日（水） 19:30～21:00
吉川公民館（談話室）	12月 4日（木） 19:30～21:00	12月11日（木） 19:30～21:00
豊公民館（第1会議室）	11月20日（木） 19:30～21:00	11月27日（木） 19:30～21:00
北中山公民館（1階会議室）	11月 7日（金） 19:30～21:00	11月18日（火） 19:30～21:00
河和田公民館（第1会議室）	11月 5日（水） 19:30～21:00	11月12日（水） 19:30～21:00

申込方法：市のHPから申請書をダウンロードして持参、郵送、FAXまたは、電子申請（http://bit.ly/1s8EOql）
申込期間：10月1日～（各開催日とも定員15人に達した時点で受付終了）

（申込・問合先）情報広報課 ☎53-2213 FAX51-8161

めがねの聖地が送る、めがね好きのための、めがねづくしの2日間！

めがねフェス

MEGANE FESTIVAL IN SABAE 2014

毎年恒例の「めがねまつり」が今年からパワーアップ！

日時 10月11日(土)～12日(日) 9:30～17:00

場所 めがね会館　(新横江2-3-4)

【主な催し】

○**めがね供養**　10/11　10:01～
使わなくなっためがね、壊れためがね、思い出があって捨てられないめがねを供養します。使わなくなっためがねを持ってきた人に、めがね会館で使える割引券などが付いた「めがねみくじ」を進呈。　※供養後は発展途上国へ寄付します。

○**めがねライブステージ**　「THEめがねバンド」デビュー！野外特設ステージで熱いライブをお楽しみください。

○**限定めがねグルメ**　県内人気ショップがめがねフェス限定オリジナルフードを販売します。
<出店>Happiness Market、スックムック、nuage libre、amigo tacos、bon coffee など

○**メガネリンピック競技選考会**　めがねスローイン、めが盛りなどめがねを使ったさまざまな競技を競い合います。

○**めがねショップ＆ワークショップ**　ヴィンテージアウトレット、めがねグッズ・アクセサリー販売、めがね修理、各種ワークショップなど

詳しくはホームページで。http://meganefes.com　問合先　めがねミュージアム　☎ 42-8311

発信！鯖江ブランド

さばえものづくり博覧会 2014

日時 10月25日(土)～27日(月)
10:00～17:00(最終日は～16:00)

場所 響陽会館

【主な催し】

○京都精華大学連携事業
「マンガでつくる鯖江いいとこ探し」表彰式および作品展示

○ベストブースコンテスト(学生投票)　○さばえものづくり図画コンクール

○第4回全国ファッションデザインコンテストinさばえ

○福井高専・福井工業大学展示、実演コーナー　○手織り体験

○創業支援コーナー　○響陽カフェなど

国際化セミナー

「アジアを知る！」をテーマにベトナム・タイ・ミャンマー・インドネシアの各専門家によるセミナーを開催。海外進出や販路拡大を狙う企業の方々、必見！

10月27日（月）12:30～　2階大会議室

※事前にお申し込みください。　申込先　鯖江商工会議所　☎ 51-2800

◎10/25(土)・26(日)は、無料シャトルバスを運行します

響陽会館 ⇄ 市役所 ⇄ 北野町2丁目臨時駐車場

さばえ博　検索

http://sabae-mono.jp

問合先　さばえものづくり博覧会2014実行委員会事務局　☎ 51-2800

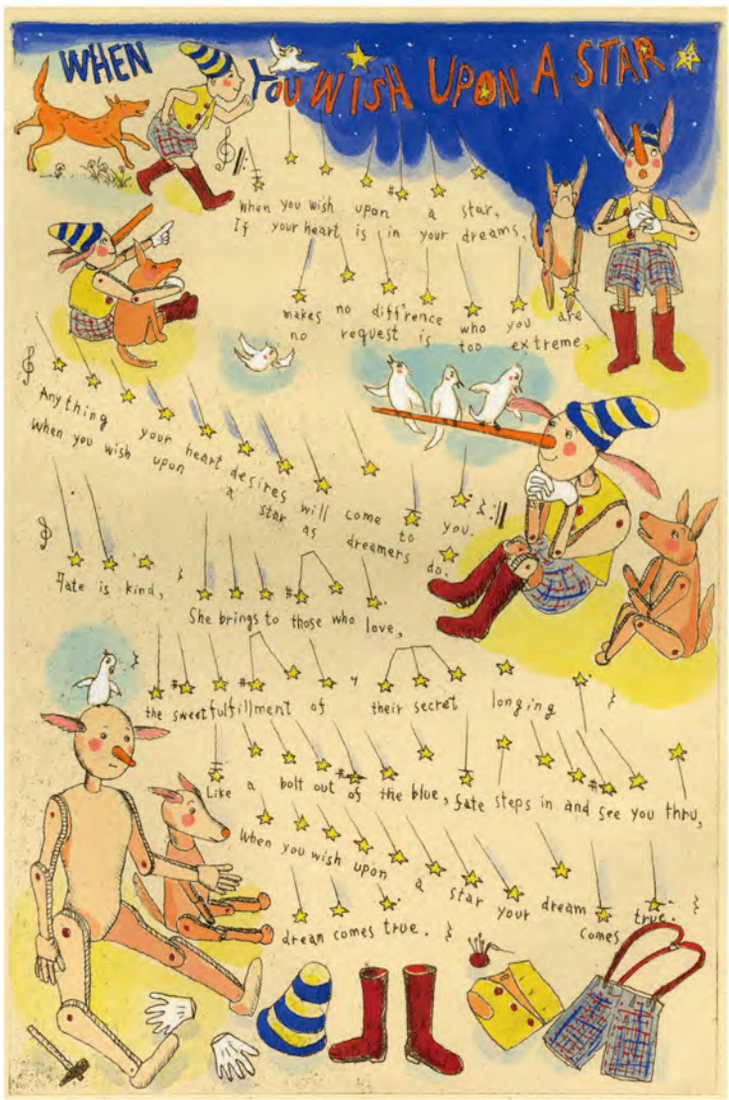
山本容子版画展

Musical life 音楽とともにある一つの人生

市制 60 周年記念

日時：9月 27 日（土）～ 10 月 26 日（日）午前９時～午後５時
※休館日は９月 29 日、10 月６日・14 日・20 日

場所：まなべの館 １階展示ホール１、２　　**観覧料：大人 300 円・小人 100 円**
（※市内在住または在学の高校生以下は無料）



星に願いを　2005 年　エッチング、手彩色　30×20cm

関連イベント

●アーティストトーク
日時：9 月 28 日（日）13:00 ～
出演：銅版画家 / 山本 容子

●ギャラリーコンサート
アートと音楽のコラボレーションをお楽しみください。
日時：9 月 28 日（日）14:20 ～
出演：声楽家 / 波多野 睦美（メゾソプラノ）
バロックハープ / 西山 まりえ
曲目：ムーンリバー（ティファニーで朝食を）ほか

※28 日のイベントは当日午前９時より整理券（定員 50 人）を配布します。

●音楽と朗読
懐かしい童謡をＢＧＭに、山本容子の『はなうた巡礼』、『おこちゃん』の朗読を映像とともにお楽しみください。
日時：10 月 18 日（土）14:00 ～
朗読：ＦＢＣアナウンサー　板垣 菜津美
朗読作品・音楽とことばの花束～はなうた巡礼
・ことばと音楽で物語る山本容子の少女時代～おこちゃん

●Yoko.Yamamoto グッズコーナー（随時）

●体験コーナー♪を描こう（随時）
展示作品の中にはかわいい♪（音符）がいっぱい描かれています。あなただけの♪を描いてみましょう。

市制60周年を記念して、まなべの館名誉館長 久里洋二氏と1000人の肖像画を通して縁のある銅版画家 山本容子氏の作品展を開催します。

山本氏は学生時代から洗練された描線の銅版画で注目を集め、都会的で軽快洒脱な色彩で独自の銅版画の世界を確立。吉本ばななの小説『TUGUMI』をはじめ数多くの書籍の装丁、挿画などを手掛けて幅広い層のファンに支持されるとともに、アクセサリーや食器、舞台衣装のデザイン、ＣＤのプロデュースから壁画制作まで、さまざまな分野で精力的に創作活動を展開しています。

今回の展示では、‘音楽’をテーマに“Musical life 音楽とともにある一つの人生”と題し、「子守歌」、「鎮魂歌」、「童謡」、「クラシック」、「ジャズ」、「ミュージカル」の６つのカテゴリーに分けて作品を展示します。音楽とアートの奏でる山本容子の魅力的な表現世界を、ぜひこの機会にお楽しみください。

撮影：荒木大甫

山本 容子（やまもと ようこ）

銅版画家。1952 年生まれ。京都市立芸術大学西洋画専攻科修了。都会的で軽快洒脱な色彩で、独自の銅版画の世界を確立し、数多くの書籍の装幀、挿画なども手がける。近年では、ホスピタルアート壁画、モザイク壁画やステンドグラスを制作し、幅広い分野で精力的に創作活動を展開している。近著に『Art in Hospital スウェーデンを旅して』（講談社）がある。
公式ＨＰ：
山本容子美術館 LUCAS MUSEUM
http://www.lucasmuseum.net

©YOKO YAMAMOTO

まなべの館　☎51－5999

６５歳以上の皆さんへ

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

インフルエンザは、普通のかぜとは違い症状が格段に重く、高齢者や慢性疾患をもつ人がかかると、肺炎などを合併し重症化することがあります。次の人を対象にインフルエンザの予防接種を行います。身体に抗体ができるまでに２週間程度かかるため、１２月中旬までに接種することをお勧めします。

《対象》 市内に住所を有する

①65歳以上の人（S24.９.30までに生まれた人に個人通知をします。）

②60歳～64歳の人で、心臓や腎臓、呼吸機能の障がいまたはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能障がいのため、障害者手帳１級の該当者または同程度の障がいのある人（個人通知はしませんので、接種を希望する人は健康課までお問い合わせください。）

《接種期間》

10月1日(水)～平成27年1月31日(土)(休診日を除く)

《負担金》 1,500円（生活保護受給者は無料）

※公費負担は、１人１回のみです。

《持ち物》 接種券（はがき）・健康保険証・負担金

《接種場所》

①市内の指定医療機関（下記のとおり）

②越前市、南越前町、池田町、越前町の指定医療機関

※施設入所や入院等の理由により①②以外での接種を希望する人は、接種前に申請書を健康課まで提出する必要があります。

10月1日から高齢者用肺炎球菌の定期予防接種が始まります

下記の市内指定医療機関で接種することができます。対象者には、個別通知を送付します。
詳細は、広報さばえ９月号をご覧ください。

市内の指定医療機関（予防接種を受ける前に必ず医療機関に連絡してください）

【肺炎球菌・インフルエンザ】

医療機関名	TEL	医療機関名	TEL	医療機関名	TEL
一乗医院	☎65-0052	鯖江内科医院	☎62-0111	ともだち診療所	☎51-4895
加藤産婦人科	☎51-1285	鯖江リハビリテーション病院	☎51-2755	野尻内科胃腸科医院	☎51-1460
川口小児科医院	☎51-0025	品川クリニック	☎51-0011	馬場医院	☎51-1677
木水医院	☎51-7557	嶋田整形外科医院	☎54-0500	はやしクリニック	☎25-1884
きむら内科医院	☎54-0707	高野医院	☎65-0236	広瀬病院	☎51-3030
木村病院	☎51-0478	高野病院	☎51-0845	藤田胃腸科･内科･外科医院	☎52-5200
くぼたクリニック	☎53-2511	たかはし内科婦人科医院	☎54-0550	前田医院	☎51-0585
公立丹南病院	☎51-2260	高村病院	☎51-2030	丸山内科循環器科医院	☎29-0008
今野内科	☎51-1018	谷川病院	☎51-4132	山岸医院	☎65-1084
斎藤医院	☎51-0073	津田クリニック	☎62-0222		
斎藤病院	☎51-0593	土屋医院	☎51-2100		

【インフルエンザ】

医療機関名	TEL	医療機関名	TEL	医療機関名	TEL
伊与整形外科	☎51-6300	カマカズ医院	☎51-0207	鯖江清水眼科	☎51-0067
みどりヶ丘病院	☎51-1370	柳沢医院	☎52-6100	リハビリセンター王山	☎51-7720

インフルエンザや高齢者用肺炎球菌の予防接種は、義務ではありません

必要性や副反応についてよく理解した上で、本人が希望する場合のみ予防接種を行います。気にかかることや分からないことがあれば、予防接種を受ける前に医師に相談しましょう。

問合先　健康課　☎52－1138

市制60周年記念　総額6億円のゆめみらい債を発行します

12月販売決定

市民公募債「元気さばえっ子・ゆめみらい債」

過去のゆめみらい債の利率(0.46%)よりも **若干上乗せした金利** での販売を予定しています。

「元気さばえっ子・ゆめみらい債」とは何ですか？

鯖江市が発行する債券で、安全性の高い金融商品の一つと考えてください。

市が「元気さばえっ子・ゆめみらい債」を発行し、市民の皆さんに購入していただくことで、建設事業等に必要な資金を調達します。

「元気さばえっ子・ゆめみらい債」を発行する最大の目的は、市民の皆さんに、公募債の購入により投資家の立場で市政に参加していただくことにあります。これを一つの契機として、市民の皆さんの市政への関心が高まり、『市民が主役のまちづくり』がさらに発展していくものと大いに期待しています。

現在までの「元気さばえっ子・ゆめみらい債」の発行状況を教えてください。

平成23年度および平成25年度に、「元気さばえっ子・ゆめみらい債」を総額４億円ずつ発行しています。どちらも利率0.46%（税引前）、5年満期一括償還で発行し、調達した資金は、豊小学校の校舎および体育館建設など、教育環境整備のために活用しました。

平成26年度に発行する「元気さばえっ子・ゆめみらい債」も、子どもたちが元気に学び育つ環境を整備するための財源として活用する予定です。

購入者のメリットは何ですか？

金利は、直近の国債流通利回りを参考にした上で、12月上旬に決定します。昨年度発行した「元気さばえっ子・ゆめみらい債」の利率『0.46%』より同率以上の利率を考えていますので、預貯金や同時期の国債よりも高い金利が見込めます。現在、5年満期での発行を予定し、年2回（6月30日・12月30日）の利払いとなる予定です。また、満期の5年後には、元本（ご購入金額満額）をお返しします（途中解約も可能ですが、途中解約の場合には元本割れするリスクを伴います。）。

なお、購入いただいた人には、抽選（応募制）で特産品をプレゼントします。

誰でも購入できますか？

購入申込日現在、次の条件のいずれかに該当すれば購入可能です。ただし、先着順で販売し、総額6億円に達した時点で販売を終了します。

① 鯖江市に住民登録を有している20歳以上の個人
② 市内の事業所等に勤務されている20歳以上の個人
③ 市内に営業拠点を持つ法人および団体　など

どのようにしたら購入できますか？

12月12日（金）から、株式会社福井銀行の鯖江市内各支店（鯖江支店、神明支店、河和田支店、住吉支店、東鯖江支店）にて販売する予定です。今年度は、14日（日）にも福井銀行鯖江支店にて販売を行います（※14日（日）の販売支店は鯖江支店のみです。また、13日（土）には販売を行いません）。

一人（法人・団体）当たり600万円まで、10万円単位で購入することができますので、購入申込日までに購入資金をご準備ください（その他手数料などの諸費用はかかりません。）。

利率等、公募債に関する詳細は、広報さばえ12月号、市役所、株式会社福井銀行等に設置するチラシ・ポスターなどでお知らせします。

問合先　財政課　☎53－2220

情報ガイド

人口の動き（9月1日現在）
世帯数 22,754
男 33,444
女 35,484
計 68,928（前月比＋31）

お知らせ

「松堂庵」呈茶サービスのお知らせ

都市計画課 ☎㊿2239

西山公園の嚮陽庭園にある休憩所「松堂庵」で、茶道体験（おもてなしの呈茶）を行います。

日時 10月26日㈰ 午前10時～午後3時
※荒天時は中止します。
場所 西山公園嚮陽庭園（東山中段の庭）

「農地よろず相談会」のお知らせ

鯖江市農業委員会事務局（農林政策課内）
☎㊿2234 FAX㊿8153

転用・相続など農地に関するさまざまな問題についての相談会を開催します。

日時 10月15日㈬
午後2時～5時
場所 アイアイ鯖江 2階相談室
相談員 司法書士 孝久 忠央 氏
申込方法 電話またはFAXでお申し込みください。
申込期限 10月8日㈬ 午後5時
※必ず事前にお申し込みください。開催日当日のお申し込みはできません。

介護予防いきいき講座（元気でいきいき過ごしま専科）

長寿福祉課 ☎53-2265

一度に3つの講座が体験できます。

①相談しま専科 看護師などに相談できます。
②学びま専科 介護予防について学びます。
③楽しみま専科 体操やレクリエーションを楽しみます。

対象 65歳以上の人 **参加費** 無料
持ち物 眼鏡（必要な人）、お茶などの飲料水

10月の日程

市民ホールつつじ	3㈮・17㈮	13:30～15:30
新横江公民館	8㈬・22㈬	10:00～12:00
神明公民館	8㈬・22㈬	10:00～12:00
中河公民館	2㈭・16㈭	9:30～11:30
片上公民館	6㈪・20㈪	10:00～12:00
立待公民館	10㈮・17㈮	10:00～12:00
吉川公民館	9㈭・23㈭	13:30～15:30
豊公民館	6㈪・27㈪	9:30～11:30
北中山公民館	6㈪・27㈪	9:30～11:30
河和田コミセン	1㈬・15㈬	10:00～12:00

駅伝による交通規制のお知らせ

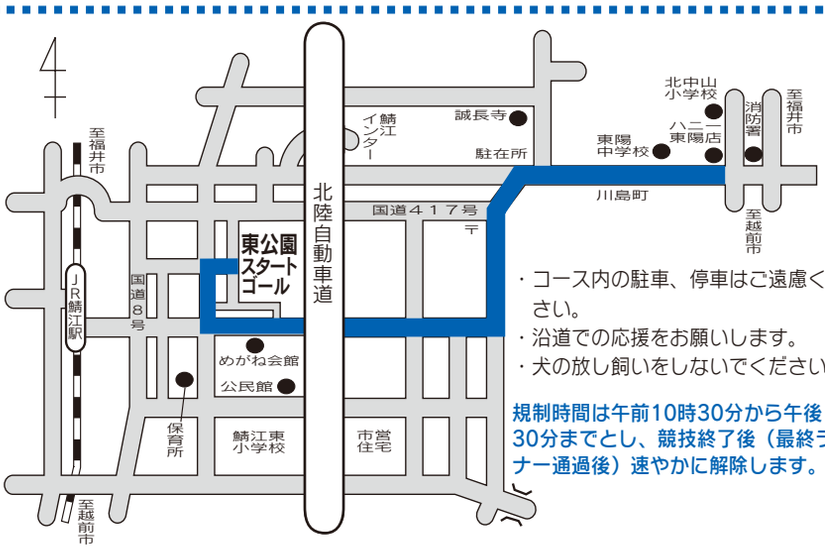
鯖江市陸上競技協会 ☎51-0485

駅伝のため、東公園陸上競技場からハニー東陽店近くの交差点まで交通規制となります。ご協力ください。

●福井県駅伝選手権大会（雨天決行）

日 時 11月2日(日) 午前10時～午後1時30分

駅伝大会交通規制図



・コース内の駐車、停車はご遠慮ください。
・沿道での応援をお願いします。
・犬の放し飼いをしないでください。

規制時間は午前10時30分から午後1時30分までとし、競技終了後（最終ランナー通過後）速やかに解除します。

つつじバス停留所の一部休止

駅伝大会の交通規制に伴い、つつじバスの停留所が一部休止となります。ご了承ください。

新横江線
第1便・嚮陽会館(9:25)→嚮陽会館(9:58)
第2便・嚮陽会館(12:30)→嚮陽会館(13:03)
※体育館西、文化センター、斎藤病院南、新町の各停留所が休止

河和田線
第2便・ラポーゼかわだ(8:55)→嚮陽会館(9:46)
第3便・嚮陽会館(10:00)→ラポーゼかわだ(10:46)
・ラポーゼかわだ(10:56)→嚮陽会館(11:33)
第4便・嚮陽会館(11:25)→ラポーゼかわだ(12:11)
・ラポーゼかわだ(12:30)→嚮陽会館(13:07)
※横越西、横越、斎藤病院北、出口、花出、原の各停留所が休止

※なお、つつじバスは一部迂回して運行します。

つつじバス問合先
総合交通推進室 ☎53-2243

寝具類洗濯乾燥消毒サービスについて

長寿福祉課　☎㊿2219

寝たきり高齢者等への清潔な安らぎと介護者の労苦軽減のため、寝具類の洗濯、乾燥、消毒を行います。

対象　市内在住で、次の①または②に該当する人

①在宅の一人暮らし高齢者（65歳以上）または高齢者のみの世帯員

②要介護3～5に認定された在宅の要介護者

内容　対象者1人に対して、寝具（敷布団・掛布団・毛布）1組もしくは単品の洗濯、乾燥、消毒を行い、その期間中は無償で布団を貸し出します。今回の申請で利用できる枚数は、1人各1枚です。

申請期間および実施日

申請期間　10月8日㈬まで

収集日　10月20日㈪

返却日　10月23日㈭

※サービス利用は対象者1人につき1回です。5月に利用した人はご遠慮ください。

費用負担

住民税非課税世帯　負担金なし

住民税課税世帯　負担あり

（敷布団・掛布団　各1枚500円、毛布　1枚200円）

申請方法　申請書に必要事項を記入し押印した上で、長寿福祉課に提出してください。②の対象者は、担当ケアマネジャー経由で申請してください。

10月1日から、市外でも定期の予防接種が受けられるようになります

健康課　☎㊿1138

対象　かかりつけ医が市外にいる人、基礎疾患等を有する人、母親の出産等で市外に長期滞在している人等

対象の予防接種　ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、3種混合、不活化ポリオ、BCG、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、水痘、日本脳炎、2種混合、子宮頸がん予防

指定医療機関　県内の広域的予防接種実施医療機関（県・市のホームページをご覧ください。）

※市外で接種希望の人は指定医療機関に予約をし、接種当日は、保護者同伴の上、母子手帳・予診票・保険証等を必ず持参してください。忘れた場合、接種できないことがあります。

ひとり親家庭の就業支援講習会 パソコン講習会

自分のスキルアップを図り、最終的に資格取得（MOS：マイクロオフィススペシャリスト）を目指しましょう。

●Microsoft Excel 2010コース
12月6日～平成27年3月7日の土曜日

●Microsoft Word 2010コース
12月7日～平成27年3月8日の日曜日

講習時間　午前10時～午後5時（初回のみ午前9時30分～）
1回6時間×10回コース

場　所　（特活）就業支援ネットワーク　研修室

対　象　県内在住の母子家庭の母、父子家庭の父および寡婦の人（※無料の託児サービスあり）

定　員　各コース15人（定員になり次第締め切ります。）

受講料　無料（テキスト代各4,320円、試験料各10,584円（希望者のみ）は実費負担）

申込締切　11月21日（金）

申込・問合先

（特活）就業支援ネットワーク福井支部
坂井市丸岡町熊堂3-7-1-19
☎0776-68-1643　FAX 0776-68-1642
（受付時間：月～金曜日　午前9時～午後5時30分）

おとなの無料歯科健診

健康課　☎52-1138

県と（一社）福井県歯科医師会では、無料歯科健診を実施します。ぜひこの機会に歯科健診を受けて、むし歯、歯周病の進行予防やお口のケアについて相談しましょう。

実施期間　平成27年3月31日まで

実施場所　県内の無料歯科健診協力歯科医院

※まずはかかりつけの歯科医院にお問い合わせください。

対　象　18歳以上の人、または妊産婦の人
（※産婦とは産後1年までの人）

受診方法

①事前に健診を希望する歯科医院に、「おとなの歯科健診の予約」を申し込んでください。

②歯科医院で生年月日が確認できる健康保険証、運転免許証等を提出してください。（妊産婦の人は母子健康手帳を持参してください。）

※健診の結果、歯のクリーニングや治療が必要な場合は、自己負担となります。

※詳しくは、県健康増進課ホームページをご覧いただくか、健康課までお問い合わせください。

夢みらい館・さばえからのお知らせ

夢みらい館・さばえ
☎㊿1722
✉yumemirai@wt.ttn.ne.jp

季節の寄せ植え ハイドロカルチャー講座

ガーデニング、秋の寄せ植え、室内で気軽に楽しめるハイドロカルチャー（水耕栽培）の作り方を紹介します。

日時 10月22日㈬ 午前9時30分～11時30分
定員 20人
講師 小林農園取締役会長 小林 鈴子 氏
持ち物 移植ごて、軍手、作業しやすい服装
※当日使用する材料等は、実費での負担となります。

こころの相談 個人面談

自分や家族のことなど話を聞いてほしいなと悩んでいる人は、こころの専門家に話してみませんか。秘密は厳守します。

日時 11月4日、1月20日、2月3日（いずれも火曜日）午後7時～9時
費用 無料
相談員 カウンセラー 龍谿 乗峰 氏
※2日前までに電話で予約してください。
※託児を希望する人は、事前にお申し込みください。

認知症サポーター入門講座

認知症は、誰もがなりうる病気です。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者になってみませんか。

●「さばえの介護保険制度について」
日時 10月15日㈬・22日㈬ 午後1時30分～3時
講師 長寿福祉課職員

●「介護予防とは？」
日時 10月29日㈬ 午後1時30分～3時
講師 若狭町役場三方保健センター 認知症キャラバン・メイト推進員 高島 久美子 氏

●「他人事（ひとごと）でねぇ～ざ 認知症！」
受講料 無料

くらしの彩り講座 ～伝統のふくい野菜を使って（かぶら）～

福井にも昔から育てられてきた「伝統のふくい野菜」があります。今回、かぶらを何種類か紹介します。伝統を受け継ぐ料理を作っておいしく味わいましょう。

日時 11月8日㈯ 午前10時～午後0時30分
定員 20人
講師 料理研究家 出倉 弘子 氏
参加費 1000円
※託児を希望する人は、事前にお申し込みください。

〈提案型市民主役事業〉男女共同参画地域推進委員会中部部会「みんなで子育て… あつまれ～」

「男女共同参画地域推進委員会」の中部部会が企画・実施する事業です。

日時 11月1日㈯ 午後1時30分～3時
内容
①あらじんの魔法を伝授!! ～心を笑顔にする方法～
講師 （特活）パパジャングル理事長 あらじん（荒巻 仁）氏
②親子で体験 バルーンアート
講師 きたの考房 北野 禎輝 氏
※講演の間、子ども向けに人形劇やバルーンアート作りの楽しい講座があります。
場所 夢みらい館・さばえ

〈提案型市民主役事業〉男女共同参画地域推進委員会西部部会「震災をわすれないで!! ふくしまとさばえで考えよう」

震災以降の支援やボランティア活動など被災者と支援者から体験談をお聴きすることで、これから私たちにできることを考えましょう。

日時 11月9日㈰ 午前10時～正午
場所 豊公民館
内容
①ふくしまとさばえを繋ぐメッセージ（パネルディスカッション）
②わたしたちにできることって（ワークショップ）
申込・問合先 夢みらい館・さばえ

売り切れ次第、発売終了です！

新市町村振興宝くじ オータムジャンボは県内の市町で購入を

（公財）福井県市町振興協会 ☎0776-57-1633

新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）の収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。ぜひ県内の市町にある宝くじ売場で購入をお願いします。

●オータムジャンボ
1等・前後賞合わせて3億9千万円
発売期間 10月10日（金）まで

「STOP the 自殺」こころと命を守るために

私たちの関わりで救える命があるはずです。どんな小さなことでも、自分にできることに気付きましょう。

日時 10月25日（土） 午後1時30分～4時30分（開場 午後0時30分）
場所 夢みらい館・さばえ
対談 龍谿 乗峰 氏（カウンセラー、家族療法の第一人者）
根本 紹徹 氏（自殺防止活動に取り組む岐阜県関市大禅寺住職）
※事前にお申し込みください。どなたでも参加できます。
申込・問合先 夢みらい館・さばえ ☎51-1722

職場での悩みごと無料相談会を開催します

福井県労働委員会
☎0776㉐0597

解雇・賃金など、労使関係に悩みや困りごとはありませんか。労働問題の専門家（福井県労働委員会委員）が相談に応じます。気軽にお越しください。秘密は厳守します。予約は不要です。

日時 10月5日㈰
午後1時30分～4時30分
場所 越前市福祉健康センター（アルプラザ武生4階）

※他にも、毎月県庁で開催している定例労働相談会（予約制）や、職場でのトラブルについて迅速・円満な解決をお手伝いする個別的労使紛争のあっせんを行っています。詳しくは、福井県労働委員会ホームページをご覧ください。

認知症研修会のお知らせ

福井県立すこやかシルバー病院
☎0776㊽2700

日時 10月3日㈮・10日㈮・17日㈮
午後1時30分～3時55分
※10日のみ午後3時40分に終了
場所 福井県立すこやかシルバー病院2階会議室（福井市島寺町93－6）
対象 認知症に関心のある人
内容 3日：「認知症の基礎知識と介護のポイント」
10日：「認知症に関する制度と相談窓口」
17日：「認知症を予防しよう！」
参加費 無料

かんきょう市民大学「外来植物学習会」

エコネットさばえ
☎㊿0050 FAX㊿0909
✉econet@ecoplaza-sabae.jp

外来植物の種類・実態と駆除方法について今一度深く学習しましょう。身近に生息している植物で特定外来種に指定されたものが数多くあります。なぜ外来種を駆除しなければならないのか、また、私たちの知らない外来種の見分け方を学び、「入れない、捨てない、広げない」を合言葉に鯖江の景観と自然を守りましょう。

日時 10月18日㈯
午後1時30分～3時30分
場所 エコネットさばえ 1階会議室
講師 福井総合植物園プラントピア 園長 松本 淳 氏
参加費 無料
※事前にお申し込みください。

第39回動物愛護に関する標語コンクールの入賞作品発表

西山動物園 ☎52-2737

7月に募集した日本動物園水族館協会主催の動物愛護に関する標語について、3,074点のご応募ありがとうございました。入賞作品を紹介します。

優秀賞

どうぶつに　やさしくできる　ひとがいい
吉川小学校　4年　原島　亜依

動物たち　みんなの心が　まるくなる
惜陰小学校　5年　大柳　咲絵

感じたよ　小さなドキドキ　大きな命
進徳小学校　6年　河野　愛

動物は　わたしたちとつながっている　地球の家族
神明小学校　6年　百木　里菜

おれのペット　だんだんにてきた　おれのかお
豊小学校　6年　塚本　光貴

西山動物園賞 31人

福井デザインアカデミーデザインセッション事業

「プロダクトデザインの本質」

文化の館 ☎52-0089

「本質」とは、根本的な性質、そのものの本来の姿。私たちの価値観や時代の変化の中で、デザインが果たした役割をひもとき、優れた製品に込められた「プロダクトデザインの本質」を探ります。ＪＩＤＡデザインミュージアムセレクションを中心に、用に即したもののあるべき姿を紹介します。

日時 10月2日（木）～6日（月） 午前10時～午後5時
※最終日は午後4時に終了します。
場所 文化の館 2階ロビー・交流サロン
協力 (公社)日本インダストリアルデザイナー協会

オープンセミナー「美しいデザイン」

日 時 10月2日（木） 午後6時～8時（受付 午後5時30分～）
場 所 文化の館 2階多目的ホール
定 員 100人（定員になり次第締め切ります。）
講 師 澄川 伸一 氏
参加費 無料
申込先 （公財）ふくい産業支援センターデザイン振興部
☎0776-55-1756 FAX0776-55-1759
✉dcf@fisc.jp

主催 (公財)ふくい産業支援センター
共催 文化の館

入園申し込みのご案内（平成27年4月以降入園）

幼稚園・こども園

【問合先】学校教育課　☎53-2254

申込期間　11月4日（火）～17日（月）
入園資格　市内に住民票のある平成21年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた幼児
入園対象　3・4・5歳児
※3歳児の定員は、各園20人程度（神明幼稚園は40人）です。
入園願配布開始　10月20日（月）～
申込方法　各幼稚園・こども園にある入園願に必要事項を記入し、申込期間内に希望する幼稚園・こども園にお申し込みください。現在通園中で来年度4・5歳児になる幼児も申し込みが必要です。

※ゆたかこども園は短時間保育（豊幼稚園）または、長時間保育（みのり保育所）のどちらかを選択してください。

幼稚園名	住　所	定員	電話番号
鯖　江	日の出町	90	☎51-0562
進　徳	長泉寺町1丁目	75	☎51-7717
鯖江東	新横江2丁目	65	☎52-5696
神　明	三六町1丁目	165	☎51-1002
片　上	大野町	65	☎52-5791
ゆたかこども園（豊）	上野田町	80	☎62-1680
北中山	戸口町	90	☎65-2879

保育所・保育園・こども園

【問合先】児童福祉課　☎53-2225

申込期間　11月4日（火）～17日（月）
保護者の就労・疾病など日中家庭で保育ができない児童を預かります。
入所対象　平成21年4月2日以降に生まれた小学校就学前の児童
対象家庭
・4月からの入所を希望する家庭
・産休、育休明けにより年度途中からの入所を希望する家庭

入所申込書配布開始　10月20日（月）～
申込方法　各保育所・保育園・こども園にある入所申込書に必要事項を記入の上、申込期間内に希望する保育所等に提出してください。詳しくは、各保育所・保育園・こども園や児童福祉課にお問い合わせください。
※保育所・保育園・こども園には定員があり、全ての人が希望する保育所に入所できない場合がありますのでご了承ください。後日、面接を行い入所を決定します。

保育所名	住　所	定員	電話番号
王　山	日の出町	60	☎51-0640
早稲田	本町4丁目	90	☎51-0364
神　明	三六町1丁目	90	☎51-1137
中　河	中野町	110	☎51-3103
立　待	杉本町	60	☎51-3377
石　田	石田上町	60	☎51-1972
吉　川	大倉町	150	☎62-1332
ゆたかこども園（みのり）	上野田町	110	☎62-1680
かわだ	茹生田町	60	☎65-0173

保育園名	住　所	定員	電話番号
草の実	鳥羽1丁目	215	☎52-1511
あおい	神明町4丁目	140	☎52-2231
すみれ	住吉町1丁目	120	☎51-4144
やなぎ	柳町4丁目	60	☎51-0012
白　蓮	糺町	90	☎51-2493
あすなろ	御幸町2丁目	140	☎51-6552
吉　江	杉本町	120	☎51-6555
慈　光	西袋町	90	☎65-2044
いずみ	下河端町	150	☎52-4771
新横江	新横江1丁目	180	☎52-3883
ふ　じ	持明寺町	180	☎62-0236
みずほ	下河端町	45	☎51-1416

10月20日㈪～26日㈰は「行政相談週間」です

市民窓口課　☎㊿2270

毎日の暮らしの中で、行政（国や県、市の仕事）に対する意見や苦情はありませんか。行政相談委員が皆さんと行政の間に立ち、公正・中立な立場から問題解決のお手伝いをします。

●1日合同行政相談所
「相続」・「登記」・「税金」などの専門家が日ごろの悩みに無料で応えます。

①日時　10月22日㈬　午後1時～4時
場所　ショッピングシティ・ベル
②日時　10月30日㈭　午後1時～4時
場所　越前市福祉健康センター
問合先　福井行政評価事務所　☎0776㉖1100

●定例行政相談
市では、毎月第2木曜日に、定例の行政相談を行っています。相談は無料で、秘密は厳守します。
日時　10月9日㈭　午後1時～4時
場所　市役所　市民ホール相談室
相談内容　行政に関する相談
行政相談委員　西野　壽富子 氏
三田村　與治 氏
岸本　秀治 氏
※同日同相談室において午前9時～正午は人権相談を行っています。

まなべの館からのお知らせ

まなべの館 ☎51-5999

1964年 第18回オリンピック 東京大会記念切手メモリアル展

2020年第32回オリンピック東京大会開催決定と市制60周年記念を祝し、1964年（昭和39年）第18回東京オリンピック開催に発行された記念切手・日付印・絵はがきなどを展示します。ぜひご観覧ください。

日時 10月31日㈮～11月6日㈭
午前9時～午後5時
※最終日は午後4時までです。
※11月4日㈫は休館日です。

場所 まなべの館 展示ホール2

観覧料 無料（常設展のみ観覧料 大人100円・小人50円）

問合先 切手コレクター 坪田 時男 氏 ☎51-4363

身近に文楽・狂言を楽しもう！

文化課 ☎53-2257

11月1日の古典の日制定を記念して、市内で日本古来の文楽・狂言の普及に努めている団体が公演を行います。また、公演前には昨年の「さばえ近松文学賞」の近松賞作品を映画化した『恋の手本』を上映します。

日時 11月1日㈯ 午後0時～3時

場所 まなべの館 展示ホール1

内容
・『恋の手本』上映（午後0時～）
・文学・狂言公演（午後1時～）
『しびり』他
出演 かわだ夢グリーン「狂言倶楽部」
『傾城阿波鳴門・巡礼歌の段』
出演 鯖江人形浄瑠璃「近松座」
※公演終了後には、会員による解説や体験教室も開催します。

入場料 無料

育児不安サポート事業「ほのぼの親子教室」

福井県丹南健康福祉センター ☎51-0034

子育てに迷ったり、イライラすることはありませんか。日頃、気になっていることを話してみましょう。

●テーマ「ほめる・しかる」
日時 10月16日㈭ 午後2時～
場所 福井県丹南健康福祉センター（鯖江）

●テーマ「比べてしまって悩む人に」
日時 11月6日㈭ 午後2時～
場所 福井県丹南健康福祉センター 武生福祉保健部

内容 ポイントミニ講座、フリーク、個別相談（希望者のみ）
講師 臨床心理士
※子どもと同伴でも参加できます。

丹南ケーブルテレビ

TANNAN CATV

10月鯖江市関連の番組案内

たんなんスマイルTVチャンネル（091ch）土曜日一斉更新！

◎さばえほっと情報
「河和田アートキャンプ 10周年」 11日～24日
「ものづくり鯖江未来創造会議の取組み」 25日～11月7日

◎ニュース＆トピックス たん9
○みせばん
「田中眼鏡本舗 浪漫堂」 18日～24日

◎週替わりプログラム
○おたっしゃ珍道中
「『さばえ街なかあるくーポン』でぶら田吾作 の巻」 4日～10日
お得な特典いっぱいのクーポン『さばえ街なかあるくーポン』を片手に鯖江の商店街をぶらり街歩き。

○白井貴子のTAKUMI -匠- JAPAN こしの都 手仕事めぐり
「匠の技を未来へ」 18日～24日
1500年の歴史を持つという越前漆器の産地・河和田地区。職人たちの技術を集結した越前塗山車見学や漆器づくり体験、また河和田に住み、ものづくりに挑んでいる若者たちと対談する中で河和田と漆器、ものづくりの未来について考えます。

◎Jr.＋[ジュニアプラス]
「鯖江公民館 子ども料理教室」 11日～17日
「剣道教室 鯖江志士樹館道場」 25日～31日

◎まいどわいど生放送
放送日 毎週土曜日
放送時間 【生放送】午前10時～ 【再放送】午後3時～、午後10時～
市民ホールつつじ内「丹南ケーブルテレビさばえスタジオ」から生放送。
○突撃！中継隊が行く「さばえものづくり博覧会2014」 25日

※番組は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。
※詳しい番組案内は、丹南ケーブルテレビガイドなどをご覧ください。

NPO法人 たんなん夢レディオ FM79.1MHz

みんなが主役 鯖江わいわい通信
毎週月曜日更新 月曜日～日曜日 午前7時30分 他4回放送

子育て支援情報

子育て支援センター☎51-3527 FAX51-2992

今月の子育て支援事業の予定は次のとおりです。
ご家庭で子育て中の皆さんの参加をお待ちしています。

なかよし講座

日 時	内 容
10月7日(火) 10:00～11:00	「おくすりの話」 **講師** 薬剤師 千知岩 祐次 氏
10月24日(金) 10:30～11:30	「保育園(所)・幼稚園ってどんなところ？」 **講師** 公立保育所所長・幼稚園園長 **定員** 30組（申込制）
10月27日(月) 10:00～11:30	子育て講座 「お母さんの気になることにお答えします！」 **講師** 保育カウンセラー 富田 純子 氏 **定員** 15人（申込制）※託児あり ※なかよしるーむに「ママの疑問ポスト」が置いてあります。気になること、先生に聞きたいことなどをお待ちしています。

高年大学からのお知らせ

高年大学　☎㊷8824

「まちなか授業」市民公開講座参加者募集！

日時　10月12日㈰
午前10時～11時30分

場所　市民ホールつつじ

テーマ　「みなさんの健康と長寿をもたらす日頃の食品の話」（福井県生涯学習大学開放講座連携事業）

講師　福井大学医学部教授
藤井　豊氏

参加費　無料

※年齢制限なくどなたでも参加できます。

第32回学園祭を開催します！

日時　10月30日㈭・31日㈮
午前9時～午後5時
※31日は午後3時30分まで

場所　高年大学

内容
期間中　作品展示（書道クラブや写真クラブ、俳画クラブ、その他個人の作品など多数展示）
30日　学園祭式典、記念講演「文楽in高年大学」・「マジックのつどい」、受講生による舞台発表など
31日
・課外授業「市民公開」（午前9時～10時30分）
講師　福井県環境アドバイザー
山﨑　秀雄 先生
・高年楽座「受講生による市民公開講座」（午前10時30分～）

※参加費は無料で、年齢制限なくどなたでも参加できます。

人権擁護委員にご相談ください

女性活力・人権推進室
☎㊸2214

地域住民の基本的人権を守るために、人権意識の啓発や相談業務を行い、人権が侵害されている場合には、救済のための処置をとります。

委員構成

氏　名	担　当　分　野
髙野　昭三	家族問題、同和問題
橋本　幸子	高齢者問題、女性・ストーカー問題
山田　喜久代	子ども問題、女性問題
荻野　良雄	障がいに関する問題、高齢者問題
山口　研一	子ども問題、障がいに関する問題
髙島　純子	ＤＶ問題、同和・外国人問題
友金　成子	子ども問題、家族問題
後藤　まゆみ	女性問題、同和問題
里見　淳英	高齢者問題、障がいに関する問題
石山　千津子	子ども問題、女性問題

※毎月第2木曜日の午前9時から正午まで市役所1階市民ホールにて、定例相談を行っています。
また、福井地方法務局武生支局（越前市新町9－9－11　☎㉒0194）では、平日の午前8時30分から午後5時15分まで、面接や電話による相談を行っています。

文化の館からのお知らせ

文化の館　☎㊷0089

映像シアター

題名　「今朝の秋」

日時　10月18日㈯
午後1時20分～
（開場　午後1時15分）

場所　文化の館　2階多目的ホール

内容　蓼科の別荘地に1人住む鉱造のもとに、東京に住む息子の隆一が末期がんで入院したことを知らせに、嫁の悦子が訪ねてきた。隆一に死ぬまでの間充実した幸せな時間を過ごしてほしいと考えた鉱造は大胆な行動に出る。（1時間30分）

出演　笠智衆、杉浦直樹、倍賞美津子 ほか

※入場は無料です。最初の10分間は福井ビデオ映像クラブ制作の郷土ビデオを上映します。

第116回さばえライブラリーカフェ

テーマ　今、“油団（ゆとん）”を知る－地域の技術者からの発信－

日時　10月25日㈯　午後7時～9時
（受付　午後6時30分～）

場所　文化の館　喫茶室

内容　油団とは、和紙を何枚も張り合わせた敷物のことです。かつては日本中で作られていましたが、現在では全国で唯一、田村町の表具店、紅屋紅陽堂が製作するのみとなっています。紅屋紅陽堂の三代目、牧野氏が油団の製作過程や作業現場での苦労、昔の技を今に伝えることの意味などをお話しします。

講師　紅屋紅陽堂
牧野　友美 氏

参加費　500円（コーヒー・ケーキ付き）

※事前の申し込みは不要です。

「さばえ近松文学賞2014 ～恋話（KOIBANA）～」表彰式

全国から応募があった465点の中から、最優秀作品「近松賞」をはじめその他入賞作品の表彰式を行います。当日は、特別審査員で直木賞作家の藤田宜永氏も出席します。ぜひお越しください。

日　時　10月４日（土）　正午～
場　所　立待公民館
内　容　12:00 ～　藤田宜永氏サイン会
12:30 ～　さばえ近松文学賞2013近松賞作品『恋の手本』自主映画初上映
13:00 ～　表彰式（本年の近松賞作品の朗読も行います。）
入 場 料　無料
問 合 先　近松の里づくり事業推進会議事務局(立待公民館内)☎51-3376

『とりっくBUNRAKU“冥途の飛脚”』公演

文化課　☎53-2257

伝統的な文化表現として受け継がれ、時空を超えた美しさ、はかなさ、哀れさを表現できる文楽人形遣いと人間の感性を超えた動きと発想力あるオリジナルスタイルのアニメーションダンス、そして和楽器の究極のコラボレーションです。昨年の『曽根崎心中』に続いて近松代表作品を上演します。公募で選ばれたアマチュアダンサーも出演します。

日　時　10月４日（土）　午後２時30分～
場　所　立待公民館
出演者　文楽人形遣い／勘緑＆木偶舎　　アニメーションダンス／TRIQSTAR　　舞台音楽／Godai
和太鼓／響道宴　　津軽三味線／山中信人　　尺八／小濵明人　　25絃箏／荒井美帆
ヘアメイク／柳延人　　公募ダンサー/学生ダンサー11人 ほか
※詳しくは、市ホームページで『とりっく』と検索してください。

募集します

鯖江市くらしのセミナー オープンセミナー参加者募集

鯖江市消費者センター　☎㊿2204

悪徳商法の被害は後を絶ちません。「私は大丈夫」と思っていても、相手は「だましのプロ」です。狙った人の心理や環境につけ込み、話術巧みに迫ってきます。そこで最近の悪徳商法の手口を知り、被害に遭わないようにするためオープンセミナーを開催します。

日時　10月25日㈯
午後１時30分～３時
場所　文化の館　２階多目的ホール
定員　100人（定員になり次第締め切ります。）
テーマ　「悪徳商法業者はにこにこ笑顔でやって来る～あなたはだまされない自信がありますか？～」
講師　悪徳商法被害者対策委員会
会長　堺　次夫 氏
参加費　無料
申込方法　電話でお申し込みください。

鯖江市女性防犯隊員を募集します

防災危機管理課　☎㊿2205

地域に根ざした防犯活動や防犯意識の高揚に関心があり、ボランティア精神旺盛な人の応募をお待ちしています。

募集人員　15人程度（定員になり次第締め切ります。）
業務内容　防犯に関する広報活動、防犯に関する広報誌の作成、防犯パトロール活動
応募資格　市内在住の20歳以上の女性で、防犯活動に興味のある健康な人
待遇　報償として年額10000円、夏・冬制服等は貸与
応募方法　防犯隊入隊申請書に必要事項を記入の上、提出してください。
※申請書は防災危機管理課にあります。
応募締切　９月30日㈫
※定員に満たない場合は随時受け付けます。

考古学講座参加者募集（鯖江市・明治大学連携事業）

文化課　☎㊿5999

「鯖江市・明治大学連携協定」に基づき、明治大学から考古学や歴史研究の最前線で活躍する講師を招き考古学講座を開催します。誰も見たことのない故郷の歴史の1ページに触れてみませんか。気軽にご参加ください。

●第１回「縄文のくらしと技術－四方谷岩伏（しほうだにいわぶせ）遺跡からみえた生活の知恵」
日時　10月19日㈰　午後２時～
講師　明治大学教授
阿部　芳郎 氏
内容　縄文人の“暮らしと技術”をテーマに四方谷岩伏遺跡（四方谷町）から出土した生活道具や木の実などを手掛かりに当時の生活技術を紹介します。また1万年以上前にさかのぼる縄文時代がどのように成立したのかその背景についても考えます。

●第２回「継体天皇の即位と越前」
日時　10月26日㈰　午後２時～
講師　明治大学教授
吉村　武彦 氏
内容　古代史最大の謎とされる継体天皇の擁立をテーマにその出自等について紹介します。6世紀初頭の日本は朝鮮半島諸国との外交問題や大規模な反乱に揺れており、これらの難局に対処したのが継体天皇でした。最新の研究が解き明かす継体天皇の実像に迫ります。

場所　まなべの館　演習室
定員　各50人
参加費　無料

提案型市民主役事業　青少年健全育成事業

光でつなぐ家族の絆
（西山公園イルミネーション事業）
参加家族を募集します

西山公園中央広場付近で、家族ごとにイルミネーションを装飾するライトアップ事業に参加していただける家族を募集します。キッズダンスなど楽しいイベントを見ながら、家族の絆を深め、思い出作りに参加してみませんか。

日　　時　10月26日（日）　午前10時～正午ごろ
※午後５時30分からイルミネーション点灯式を行います。
場　　所　西山公園噴水前
（※雨天時は西山公園休憩広場）
対　　象　市内在住の小学生・中学生のお子さんとその家族
定　　員　50家族（※申し込み多数の場合は抽選）
内　　容　家族ごとに、モニュメントにＬＥＤチューブライトを装飾します。キッズダンス等楽しいイベントもあります。
参 加 費　無料
申込方法　はがきまたは電話、ＦＡＸ、メールで、参加する家族の氏名、年齢、住所、電話番号をお知らせください。
申込締切　10月20日（月）〈必着〉

申込・問合先
(株)サビデンキ
〒916－0001　吉江町717
☎51-0500　FAX 52-0086　✉sabi@jasmine.ocn.ne.jp
主　　催　鯖江市教育委員会
主　　管　(株)サビデンキ(提案型市民主役事業受託業者)

近松ゆかりの地巡りバスツアー参加者募集!

近松門左衛門ゆかりの地等を巡るバスツアーを開催します。昼食は、鯖江藩第7代藩主間部詮勝公が命名した順正書院がある南禅寺順正で湯どうふコースを味わいます。

日　　時　11月2日（日）
午前8時～午後7時ごろ
（受付　午前7時45分～）
集合場所　市役所前駐車場
行 き 先　京都市・宇治市方面
・雪舟寺（近松が仕えた一条恵観の茶室があります。）
・来迎寺（近松作品『心中宵庚申』の主人公の供養塔があります。）
・その他（東福寺、順正書院、平等院）
※徒歩で回る場所が多いので、あらかじめご了承ください。
定　　員　40人（定員になり次第締め切ります。）
※奇数の人数でお申し込みの場合１人は相席になります。
参 加 費　5,000円（バス代、保険料、昼食代・拝観料など）
申込方法　電話でお申し込みください。
申込開始　10月3日（金）　午前8時30分～
申込・問合先　文化課　☎53-2257

健康づくり優良事業所大募集中！

福井県丹南健康福祉センター　健康増進課
☎㊿0034　FAX㊿7804

従業員の健康づくりに積極的に取り組んでいる事業所を「健康づくり優良事業所」として表彰します。

対象事業所　常時雇用の労働者が５人以上の丹南管内の事業所（支店、営業所などを含む）が対象です（国や地方公共団体を除く）。
応募方法　ホームページ（http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/tannan-hwc/kenkou.html）で募集要領を確認の上、応募用紙、従業員規模別健康づくりポイント表に必要事項を記入し、郵送またはＦＡＸで提出してください。
応募締切　平成27年1月末
表彰式　平成27年３月

法の日週間行事「いっぺん来ての！裁判所～裁判員を体験してみませんか～」

福井地方裁判所事務局総務課庶務係
☎0776㊾5053

10月１日は法の日です。あなたも全国で最大級の法廷で「裁判員裁判」を体験してみませんか。

日時　10月28日㈫
午後１時30分～４時
場所　福井地方裁判所１号法廷
（福井市春山１丁目１－１）
定員　30人（定員になり次第締め切ります。）
内容　模擬裁判員裁判の体験、裁判官との座談会
参加費　無料
申込方法　福井地方裁判所事務局総務課庶務係まで電話でお申し込みください。（受付時間：平日 午前９時～午後４時30分）
※当日は、報道機関の撮影取材が入る場合があります。ご了承ください。

「ジビエ料理コンペ」参加店を募集

福井県丹南農林総合事務所
☎㉓4534

参加資格　平成27年１月に開催予定の「たんなんジビエぐるっとフェア」に参加できる飲食店
内容　１０００円（税別）で提供できるジビエ料理のレシピ提案
賞金　グランプリ：３万円
準グランプリ：１万円
申込方法　電話でお申し込みください。
出品締切　10月８日㈬

市民パソコン講座受講生募集

提案型市民主役事業化制度で採用された市民グループ「ＰＣフレンド」が開催している初心者向けのパソコン教室です。日程等詳しくは、広報さばえ８月号または、市ホームページで確認し、お申し込みください。

問合・申込先
生涯学習課　☎53-2255

ニュースポーツ教室参加者募集！

スポーツ課 ☎㊸2260

「何かスポーツを始めたいが、なかなかチームには入れない」と思っている人、ニュースポーツを試してみませんか。

日時 10月16日㈭～12月18日㈭の毎週木曜日（第2木曜を除く）午後8時～9時30分
場所 総合体育館（ステージ側）
対象 市内在住または在勤の人
定員 25人程度（定員になり次第締め切ります。）
種目 ショートテニス（面は硬式テニスと同じですが、長さが短くとても軽いラケットと、よく弾むスポンジボールを使用します。）
指導者 鯖江市スポーツ推進委員
参加料 500円／1クール（保険料含む）
準備物 屋内シューズ

マフラーを織りませんか

鯖江市繊維協会 ☎㊷1880

手織り機で毛糸等を織り込んでマフラーを作ります。

日時 10月29日㈬・31日㈮、11月5日㈬・7日㈮ 午前10時～
場所 石田縞手織りセンター（紙町32－1－1）
定員 各日3人
料金 1800円（材料費、指導料）
申込方法 電話でお申し込みください。
申込締切 10月15日㈬

市政60周年記念 鯖江市民と語る 百聞百見ふれあい談論

（特活）たんなん夢レディオ ☎㊸2562

子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで、鯖江の好きなところや自慢できるところなどを聞いて、参加型の大市民アンケートを行います。笑って感動して市民の皆さんの思いを一つに、市誕生60年を一緒にお祝いしませんか。参加者全員に記念品を贈呈します。

日時 10月26日㈰ 午後1時～3時（開場 午後0時30分）
場所 市民ホールつつじ 2階多目的ホール
※近隣に駐車場が少ないので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
定員 150人（定員になり次第参加を制限します。）
対象 鯖江に関わる人
※詳しくは、（特活）たんなん夢レディオホームページをご覧ください。

「食の安全・安心を体感！バスツアー」参加者募集！

食品添加物や食品表示の偽造など、今や食の安全は自分たちで守らなければならない時代になってきています。毎日、私たちが口にする食品はどのように作られているのか、また安全・安心な食とはどのようなものなのか、見て聞いて味わいながら、体感してもらうバスツアーを開催します。今回は、7月に全線開通した舞鶴若狭自動車道を利用して、小浜市へ向かいます。

日　時 10月23日（木） 午前9時～午後5時（予定）
集合場所 ＪＡたんなん本店 南側駐車場
行き先 とば屋酢店見学（創業300年のお酢の醸造元）、あばん亭で昼食（地産地消の古民家レストラン）、御食国若狭おばま食文化館（でっちようかん作り体験）
定　員 30人（定員に達し次第締め切ります。）
参加費 3,000円（昼食代、体験料、保険料等含む）
申込方法 事前に電話でお申し込みください。
申込開始 10月1日（水） 午前9時～
申込先 鯖江交通株式会社 ☎62-3656
福井県知事登録第2種180号
国内旅行業務取扱管理者 後藤茂治
添乗員なし 市職員同行
主　催 農林政策課

JICAボランティア平成26年度秋募集

開発途上国ではさまざまな分野で私たちの技術・知識・経験が必要とされています。あなたも、海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか。

募集期間 10月1日（水）～11月4日（火）
対　象 ・青年海外協力隊（20歳～39歳）
・シニア海外ボランティア（40歳～69歳）
職　種 農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツ など

●「体験談＆説明会」開催
予約、参加費は不要です。興味のある人はぜひお越しください。高校生、大学生も大歓迎です。

日　時	場　所
10月4日（土）10:00～12:30	県国際交流会館 第1・第2会議室
10月8日（水）18:30～20:30	県国際交流会館 第3会議室

内　容 事業概要、応募要領説明、経験者との交流、個別相談 など

応募・問合先
JICA北陸・ボランティア担当
☎076-233-5931
国際協力推進員・福井県デスク
☎0776-28-8800
✉jicadpd-desk-fukuiken@jica.go.jp

※ボランティアに関する詳細情報は、JICAホームページ（http://www.jica.go.jp）でもご覧になれます。

元気さばえ健康プロジェクト　元気さばえ健康プロジェクト実行委員会（健康課）　☎52-1138

健康づくりワークショップ発表会＆交流会参加者募集

今年3回にわたり行われたワークショップ全体の発表会および意見交換会を開催します。都合が合わず参加できなかった、どんな内容だったのか気になる人はぜひご参加ください。人生をHappyに過ごすためのヒントが見つかるかもしれません。

日　時　10月12日（日）
午後2時～4時
（受付　午後1時30分～）

場　所　アイアイ鯖江　多目的ホール

※申し込みは不要です。どなたでも参加できます。

前回までのワークショップ

開催日	内　容
8月 3日（日）	「夏野菜のチカラ講座」
8月24日（日）	「ウォーキングアプリで夏の西山公園を歩いてみよう！」
9月 8日（月）	「美味しい珈琲と人生の立て方～自分らしい豊かな人生を目指して～」

市民伝言板

福井高専公開講座

福井工業高等専門学校総務課　☎㊷1881

●中学生のための数学講座ー高専の入試問題で学ぼうー

ユニークで面白い問題が多く出題されることで知られる高専の数学入試問題を素材にした講義や演習をとおして数学の面白さを全身で感じてください。

日時　10月18日㈯　午前10時～正午
定員　中学3年生20人
申込締切　10月9日㈭

●親子で作るはじめてのオリジナル写真年賀状

無料の写真加工ソフトやイラスト作成用のソフトを使いながら、初心者でもソフトの設定からオリジナルの年賀状作成までを行えるように実習していきます。

日時　11月9日㈰
午後1時～4時30分
定員　小学生、中学生とその保護者15組
申込締切　10月31日㈮

場所　福井工業高等専門学校
受講料　無料
申込方法　電話でお申し込みください。

ウオーキング例会「三床山周回ウオーク」開催

（特活）福井県ウオーキング協会　☎0776㉘6980

日時　10月26日㈰
午前9時30分～午後2時30分ごろ
集合・解散場所　鯖陽会館
コース　有定橋→下野田町→石生谷町→石生谷登り口→三床山山頂→展望台→和田町→下野田町→有定橋→鯖陽会館（約14km）
参加費　500円（資料・保険代）
持ち物　弁当、飲み物、杖、雨具など
問合先　上嶋　義彦さん　☎㉔3927

初心者弓道教室参加者募集

鯖江市弓道協会　室賀さん　☎㊿2085

初心者弓道教室の参加者を募集します。

日時　10月11日から毎週水・土曜日（全10回）
午後7時50分～9時20分
場所　市弓道場（杉本町）
募集人数　10人程度（中学生以上）
参加費　1000円（保険および弓具補修費）
申込方法　電話でお申し込みください。

シルバーパワーを生かしてみませんか！会員募集！

鯖江市シルバー人材センター　☎㊿8765

シルバーの会員になって、社会に貢献してみませんか。働くことで自分自身の生きがいを見いだすとともに、職業生活で養った豊富な知識や経験を生かして豊かな地域づくりに寄与しましょう。

対象　市内在住で60歳以上の人
内容　剪定、草刈り、草むしりなど
※詳しくはお問い合わせください。

劇団「しあたあ・近松」団員募集

劇団「しあたあ・近松」　代表　水野さん　☎090-6275-5645

役者やスタッフとして、一緒に活動してみませんか。例会は、毎週木曜日午後7時30分から文化センターで行っています。気軽に遊びに来てください。

また、7月13日に上演した、間部詮勝公の半生を描いた市民参加型演劇「龍神」のDVDが完成しました。文化センター、まなべの館、鯖江公民館で無料で貸し出しますので、鑑賞を希望する人は直接お申し込みください。メディアはブルーレイ、DVDの2種類があります。

外国人のための無料相談会

鯖江市国際交流協会
☎㊿0059

外国人（市内在住）が困っていることについて、専門家が無料で答えます。

日時　11月2日㈰　午後1時～4時
場所　市民活動交流センター
相談内容　在留資格・滞在資格・雇用・結婚・帰化申請・国籍　など
相談員　福井県行政書士会の会員
申込方法　電話や申込書で予約してください。申込書は鯖江市国際交流協会にあります。
※通訳が必要な人は予約をしてください。
申込締切　10月30日㈭
申込受付時間　火～土曜日（祝日を除く）午前10時～午後5時
※急ぎの相談がある場合は、予約なしでも対応します。

第10回鯖江市文化協議会芸能祭

越野　豪世さん　☎㊿3790

民謡、ピアノ、大正琴、日舞、洋舞、吟舞、詩吟など互いのコラボレーションも交えた演舞等を披露します。オープニングには、東日本大震災の被災地復興のために作られた歌「ひまわり」を立待小学校児童が合唱します。

日時　10月5日㈰
開演　午後1時～
場所　文化センター
テーマ　「結び合う心」響の輪
入場料　無料

青空会結成20周年・会長傘寿祝記念特別企画

鯖江公民館生涯学習グループ
愛嚮青空会　会長　門田さん
☎090-9768-7987

●作品展示会

会員などが描いた似顔絵や浮世絵等趣味の作品展を開催します。

期間　10月9日㈭～13日（月・祝）
場所　文化の館

●踊り・舞・吟唱舞発表会

日時　10月12日㈰　午前10時～正午
場所　文化の館　2階多目的ホール
内容　構成吟唱～恋の道行死出の旅～（近松作品「曽根崎心中」から）をはじめ、踊り、舞、吟唱の発表

第10回MOA美術館鯖江児童作品展開催

鯖江児童作品展実行委員会事務局
担当　山田さん　☎㊿0499

市内全小学校から応募があった3744点の作品の中から、優秀な作品152点を展示、表彰します。身近な友達の作品を、家族でゆっくりと鑑賞できる絶好の機会です。

日時　10月11日㈯　正午～午後8時
10月12日㈰　午前9時～午後3時
※表彰式は10月12日の午前10時～11時
場所　嚮陽会館　ギャラリー
※2時間まで駐車料金は無料です。

調理補助講習受講生募集

（公社）福井県シルバー人材センター連合
☎0776㉙1195

日時　11月6日㈭～20日㈭
午前10時～午後4時
場所　夢みらい館・さばえ
対象　55歳以上でハローワークに求職登録している人
定員　20人（定員を超えた場合は選考）
内容　食品衛生の知識、調理方法を学び、食品・調理業界への就職を目指す実技・実習を中心とする内容
受講料　無料
申込方法　ハローワーク武生または、ハローワークプラザ・さばえまでお申し込みください。

となりの街から

越前市イベント情報

第4回『ふくぶせんフェスタin北府駅』

北府駅で、第4回ふくぶせんフェスタが開催されます。たくさんのイベントがあるほか、同日、同会場で行われるローレル賞受賞式典にあわせてフクラムも登場します。車内見学会と撮影会を行う予定ですので、皆さんのお越しをお待ちしています。
当日1日フリー乗車券を利用する人には、先着で会場で使えるお買物券を進呈します。

日時　10月13日（月・祝）（雨天決行）
午前11時～午後3時
場所　北府駅構内（駅舎前広場・P&R北側駐車場）
内容　縁日コーナー、飲食コーナー、展示コーナー等用意しています。
来場者特典
①福武線1日フリー乗車券（大人500円・子ども250円）の利用者に、会場で使用できる『お買物券500円分』を進呈（先着100人）
②来場者に啓発グッズ進呈（なくなり次第終了）
③福鉄「ミニ電車」の運行
④お子さんに「わたがし」を無料配布
問合先　まちづくり・交通対策課
☎㉒3704

10月　健康NEWS & 相談

健康課
☎52-1138

※時間はすべて受付時間です。

乳幼児健康診査

〈場所〉アイアイ鯖江

■3歳児　13:10～14:00
7日㈫　対象：平成23年9月1日～15日生まれの子
8日㈬　対象：平成23年9月16日～30日生まれの子

■1歳6カ月児　13:10～14:00
14日㈫　対象：平成25年3月1日～20日生まれの子
15日㈬　対象：平成25年3月21日～31日生まれの子

健康診査・健診（要予約）

〈場所〉アイアイ鯖江

■健康診査・肺がん検診・大腸がん検診・肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診・骨密度測定
31日㈮ …… 8:30～10:00
…… 13:00～14:30（※レディース）

■胃がん検診
31日㈮ …… 8:30～10:00

■子宮頸がん・乳がん検診
31日㈮ ……13:15～14:15

■頸動脈エコー検査
31日㈮ …… 9:00～11:00

■日曜健診
19日㈰
健康診査・肺がん検診・大腸がん検診・肝炎ウイルス検診・
前立腺がん検診・骨密度測定 …… 8:30～10:00
胃がん検診 …… 8:30～10:00
子宮頸がん・乳がん検診 …… 8:30～ 9:30

相談（予約制）

〈場所〉アイアイ鯖江

■すくすく育児相談　9:30～10:30
9日㈭　対象：7カ月～1歳頃のお子さん
24日㈮　対象：0～6カ月までのお子さん、妊婦

■精神科医師による"心と体の不調"相談会
8日㈬　14:00～17:00
対象：「眠れない」「疲れやすくだるい」「食欲がない」「おっくうだ」「やる気が出ない」「いつもイライラする」などの悩みのある人および家族

■臨床心理士による心の相談会
22日㈬　18:00～21:00
対象：不登校、引きこもり、職場の人間関係や家族関係、自分の性格や生き方などに関する悩みのある人および家族

■"お金の問題何とかしたい人"の夜間相談会
1日㈬　18:00～21:00
対象：借金問題等金銭面のトラブルやそれに伴う悩みのある人および家族
担当：消費者センター相談員、臨床心理士

休日当番医

※診察時間は午前9時～午後5時です。
※変更となる場合がありますので、市ホームページで確認の上、受診してください。

5日㈰	広瀬病院（旭町1丁目）	☎51-3030
	柳沢医院（三六町1丁目）	☎52-6100
12日㈰	木村病院（旭町4丁目）	☎51-0478
	品川クリニック（中野町）	☎51-0011
13日㈪㈷	高村病院（幸町1丁目）	☎51-2030
	ともだち診療所（石田上町）	☎51-4895
19日㈰	公立丹南病院（三六町1丁目）	☎51-2260
	一乗医院（河和田町）	☎65-0052
26日㈰	斎藤病院（中野町）	☎51-0593
	斎藤医院（本町3丁目）	☎51-0073

いろいろな相談

※いずれも祝日を除きます。

相談名	日　時	場所〔問合先〕
人権相談	9日㈭ 9:00～12:00	市民ホール（市役所1階）〔女性活力・人権推進室　☎53-2214〕※時間中電話相談あり
行政相談	9日㈭ 13:00～16:00	市民ホール（市役所1階）〔市民窓口課　☎53-2270〕
消費生活相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	消費者センター（市役所2階）〔市民窓口課　☎53-2204〕
無料法律相談	6日㈪、20日㈪ 13:30～16:30	アイアイ鯖江〔社会福祉協議会　☎51-0091〕
心配ごと相談	14日㈫、28日㈫ 13:30～15:00	
結婚相談	14日㈫、28日㈫ 13:00～15:00	アイアイ鯖江〔児童福祉課　☎53-2224〕
	1日㈬、15日㈬ 19:00～21:00	アイアイ鯖江〔社会福祉協議会　☎51-0091〕

相談名	日　時	場所〔問合先〕
夜間納税相談	7日㈫、14日㈫、21日㈫、28日㈫ 17:15～20:00	収納課（市役所1階）☎53-2211
女性相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	児童福祉課（市役所1階）☎53-2224
児童相談		
ひとり親家庭相談		
子育て相談	予約制 ※事前にお申し込みください。	夢みらい館・さばえ ☎51-1722
教育相談		
こころの電話相談	毎週月・水～土曜日 13:30～16:30	☎51-0783（鯖江こころの電話）〔夢みらい館・さばえ　☎51-1722〕
子育て電話相談	毎週月～金曜日 9:00～16:30	子育て支援センター ☎51-3527

広報さばえ No.748 October 編集・発行 鯖江市役所情報広報課 鯖江市西山町13-1 〒916-8666 TEL.0778-53-2203 FAX.0778-51-8161

ふるさと散歩道 第二三九回

間部詮勝の時代（十七）

―戊辰戦争と間部家の系譜―

徳川家を中心とする連合政権を意図した「大政奉還」でしたが、明治新政府が樹立されると、旧幕府軍と新政府軍による戊辰戦争へと突入していきます。

王政復古の大号令

慶応三年（一八六七）十月十四日、十五代将軍徳川慶喜が「大政奉還」を朝廷に申し出ました。その目的は、政権を将軍から朝廷に返還し、その後は徳川家を含めた諸藩による連合政権をつくろうとするもので、薩摩・長州藩らの討幕派の攻勢をそらす狙いがありました。

ところが、すでに薩摩・長州藩には朝廷から「倒幕の密勅」が下されていました。岩倉具視らの討幕派の公家たちが親徳川派の公家たちを排除する朝廷クーデターを起こし、慶応三年十二月、「王政復古の大号令」を発して、天皇を中心とする新政府を樹立します。

江戸開城記念碑
（東京都港区　JR田町駅付近）

戊辰戦争

慶応四年一月、新政府の樹立に反発する徳川慶喜は大坂城を拠点に対抗しましたが、旧幕府軍は鳥羽・伏見の戦いで新政府軍に敗北、慶喜は江戸に逃れました。

その後、新政府は江戸征討軍を進発させ、慶応四年四月には江戸を占領。その後も、旧幕府軍が残る長岡・会津・函館の各戦争に勝利して、明治二年（一八六九）五月十八日、国内は新政府軍によって統一されました。そして、江戸は「東京」と改称され、新政府は京都から東京へ移り、ここに新たな国家が誕生したのです。

嘉永六年（一八五三）のペリー来航に端を発した幕末の動乱は、実に十五年間にわたる紆余曲折を経て、江戸幕府の終焉と明治新政府の成立を見ました。日本はこの後、欧米列強に追いつくために近代化政策を急速に推し進めていくのです。

さて、この戊辰戦争には間部詮勝公の子息が関係しています。

松平正資（詮勝公の五男）

文久二年（一八六二）上総国大多喜藩（現在の千葉県大多喜町）の藩主となり、奏者番・若年寄・老中格を歴任しました。慶応四年（一八六八）の鳥羽・伏見の戦いでは、旧幕府軍の総督として軍を指揮しましたが、大敗し、徳川慶喜とともに江戸へ逃れました。その後、所領を明け渡して新政府に恭順の意を示し、明治二年の版籍奉還により大多喜藩知事となっています。

松平信古（詮勝公の次男）

文政十二年（一八二九）、三河国吉田藩（現在の愛知県豊橋市）の藩主となり、奏者番・寺社奉行を経て、大坂城代のときには将軍徳川家茂の約二〇〇年振りの上洛や、第一次長州征討など、緊迫した状況のなかで政務を担当しました。

鳥羽・伏見の戦いでは大坂城に立てこもりましたが、旧幕府軍が敗走すると吉田へ帰り、新政府軍に加わりました。

戊辰戦争後、信古は奇しくも旧幕府軍の司令官であった弟松平正資の大多喜藩領の統治や、江戸を追放された父である詮勝公の鯖江までの護送役も命じられています。

（文化課　前田清彦）

岩倉具視（国立国会図書館蔵）

【用語解説】
版籍奉還→明治政府により行われた中央集権化事業の一つで、諸大名から天皇への領地（版図）と領民（戸籍）が返還された。